

平成27年度国・県予算に対する統一要望について

平成26年 5月30日
市長公室

《総括表》

1 要望件数総括表

(単位：件)

要望件数			内 訳					
			国			県		
合計	新規	継続	小計	新規	継続	小計	新規	継続
30	2	28	17	1	16	13	1	12
(30)	(3)	(27)	(17)	(1)	(16)	(13)	(2)	(11)

※ () 内は前回の要望件数

2 所管部署内訳

(1) 国関係

国土交通省	15
環境省	1
文化庁	1
合 計	17

(2) 県関係

県土整備部	13
合 計	13

3 各部等の提出内訳

部 等 名	合 計	内 訳	
		国	県
建設部	23	12	11
都市整備部	6	4	2
上下水道局	3	2	1
教育委員会	1	1	0
合 計	33	19	14

※国要望No.1及び県要望No.1は、建設部、都市整備部及び上下水道局の合同提出
 ※国要望No.17は、都市整備部と教育委員会の合同提出

平成27年度 国予算に対する統一要望事項<一覧表>

※備考欄は県に対しても要望している項目

No.	ページ	要望事項（件名）	新・継	所管部署	提出部等名	備考
①	1	社会資本整備総合交付金事業の推進について	継続	国土交通省 (道路局、都市局、水管理・ 国土保全局、住宅局)	建設部 都市整備部 上下水道局	県1
②	2	一般国道106号「都南川目道路」の整備促進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	県2
③	4	一般国道106号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進及び直轄指定区間編入について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	県3
④	6	一般国道46号「盛岡西バイパス」の2車線供用区間の4車線化整備促進及び主要地方道上米内湯沢線以南への南進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	県4
5	8	一般国道4号「盛岡北道路」の拡幅整備の促進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	
6	10	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	県5
7	13	都市局所管盛岡市街路事業の推進について	継続	国土交通省 (都市局)	建設部	県6
8	15	盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	
⑨	17	岩手県管理河川改修事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	県8
10	20	都市基盤河川改修事業の推進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	県9
11	22	一級河川北上川水系築川ダム建設事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	県10
⑫	24	急傾斜地崩壊対策事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	県11
⑬	27	盛岡市土地区画整理事業の推進について	継続	国土交通省 (道路局、都市局)	都市整備部	県12
14	29	盛岡地区かわまちづくり事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	都市整備部	
15	31	盛岡市公共下水道事業の推進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	上下水道局	
16	32	循環型社会形成推進交付金による浄化槽整備の推進について	新規	環境省 (廃棄物・リサイクル対策部)	上下水道局	県13
17	34	国指定史跡盛岡城跡整備事業及び国指定史跡志波城跡保存整備事業の推進について	継続	文化庁	都市整備部 教育委員会	

※○囲みは重点要望事項

平成27年度 県予算に対する統一要望事項<一覧表>

※備考欄は国に対しても要望している項目

No.	ページ	要望事項（件名）	新・継	所管部署	提出部等名	備考
1	37	社会資本整備総合交付金事業の推進について	継続	県土整備部	建設部 都市整備部 上下水道局	国1
2	38	一般国道106号「都南川目道路」の整備促進について	継続	県土整備部	建設部	国2
3	39	一般国道106号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進及び直轄指定区間編入について	継続	県土整備部	建設部	国3
4	40	一般国道46号「盛岡西バイパス」の2車線供用区間の4車線化整備促進及び主要地方道上米内湯沢線以南への南進について	継続	県土整備部	建設部	国4
5	41	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について	継続	県土整備部	建設部	国6
6	42	都市局所管盛岡市街路事業の推進について	継続	県土整備部	建設部	国7
7	43	盛岡市内の県道の整備促進について	継続	県土整備部	建設部	
8	48	岩手県管理河川改修事業の促進について	継続	県土整備部	建設部	国9
9	49	都市基盤河川改修事業の推進について	継続	県土整備部	建設部	国10
10	50	築川ダム建設事業の促進について	継続	県土整備部	建設部	国11
11	51	急傾斜地崩壊対策事業の促進について	継続	県土整備部	建設部	国12
12	52	盛岡市土地区画整理事業の推進について	継続	県土整備部	都市整備部	国13
13	53	循環型社会形成推進交付金による浄化槽整備の推進について	新規	県土整備部	上下水道局	国16

平成 27 年度

国・県予算に対する統一要望事項（案）

国予算に対する統一要望事項

社会資本整備総合交付金事業の推進について

盛岡市の社会資本総合整備事業につきましては、着実に進展しているところであり、深く感謝いたしております。

人口減少や少子高齢化が急速に進展する地方において、地域の活性化、地域間格差の解消、安全で安心な地域社会の確立のためには、道路や河川、下水道、都市公園等の整備などを進めるとともに、良好な景観や街並みを形成することが重要であるものと存じます。

特に、本市におきましては、「元気なまち盛岡」の実現に向け、土地区画整理事業による都市基盤の整備やもりおか交通戦略による都市活動を支える交通環境の構築など、各種施策に取り組んでおります。

このような状況の下、社会資本整備総合交付金は、地方自治体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる一括交付金であり、円滑な都市活動や安全な交通の確保、うるおいのある河川環境の創出及び住民の安全で快適な生活環境の確保等、市民生活の向上に大きく寄与するものと期待しております。

つきましては、その特性を存分に発揮し、滞りなく事業を推進するため、計画予算総額の確保について要望いたします。

一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 100km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流や観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

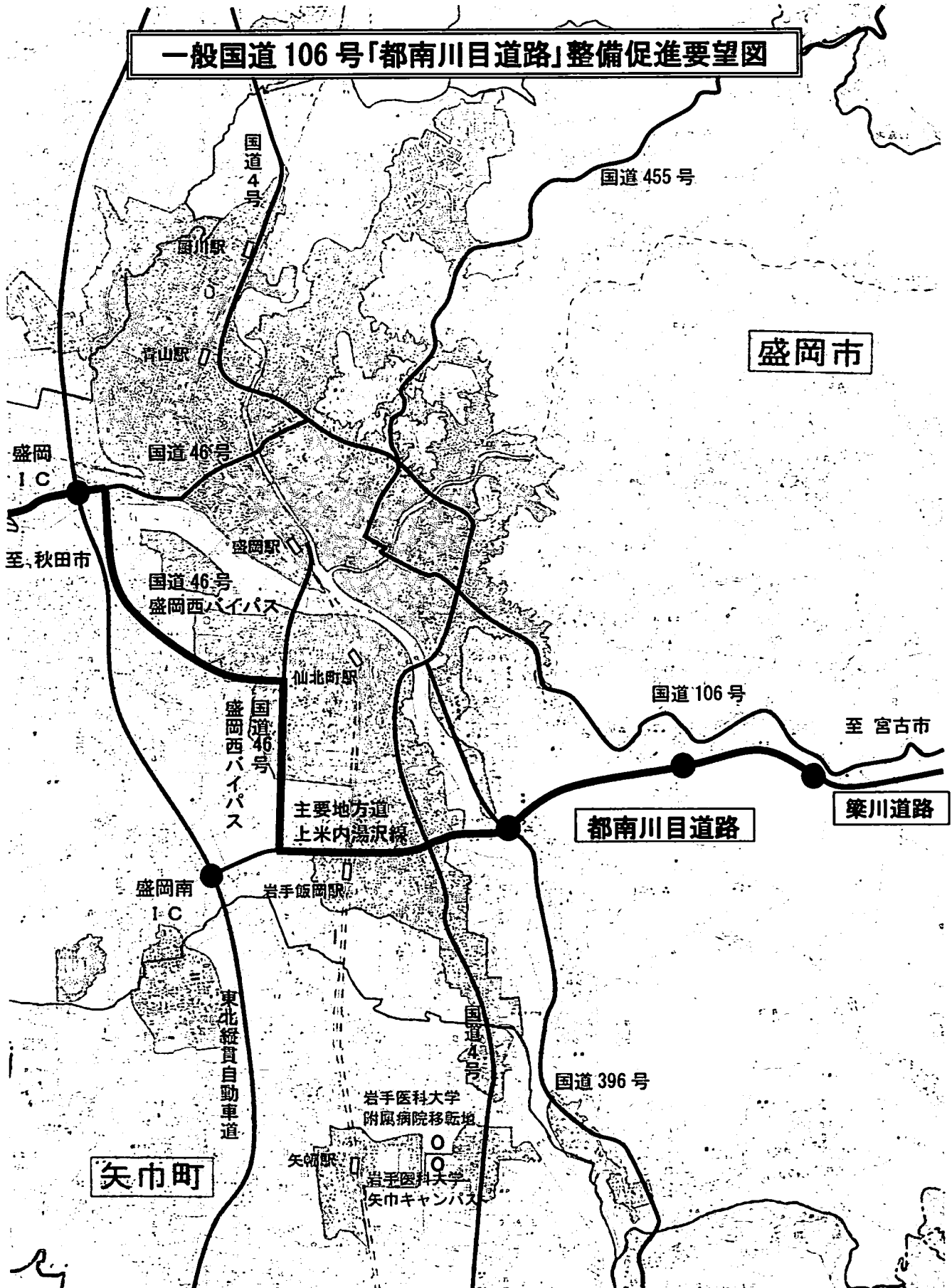
特にも、宮古盛岡横断道路は、三陸沿岸地区と内陸との強力な連携を促進することにより、三陸沿岸地区の早期復興を支援する道路でもあり、平成 24 年度には、新たに 3 工区 48km が本格的に事業着手され、平成 25 年 3 月には、「築川道路」が供用開始されたところであり、平成 25 年度には、(仮称)新川目トンネルが貫通するなど、着実に事業が進められているところであります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

この中において、一般国道 106 号「都南川目道路」は、東北縦貫自動車道とのアクセス機能を高めるとともに、平成 25 年度に全線開通した一般国道 46 号「盛岡西バイパス」との連絡により、盛岡市中心部へのアクセス確保や、横軸連携としての広域的な交流推進を担う重要な区間ともなっております。

つきましては、広大な面積を有する岩手県において、災害に強い県土を構築するとともに、各都市間の時間距離の短縮、連携強化を図るため、一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について要望いたします。

一般国道 106 号「都南川目道路」整備促進要望図



一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進及び直轄指定区間編入について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 100 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流、観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による首都圏と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

東日本大震災からの国を挙げての復興に向けた取組により、一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路」は復興支援道路として位置づけられ、新規事業区間「^{くさかい}区界～^{やな}築川」等の約 48 km につきましても、平成 24 年度から本格的に事業着手され、三陸沿岸地区の復興への大きな一歩となったところであります。

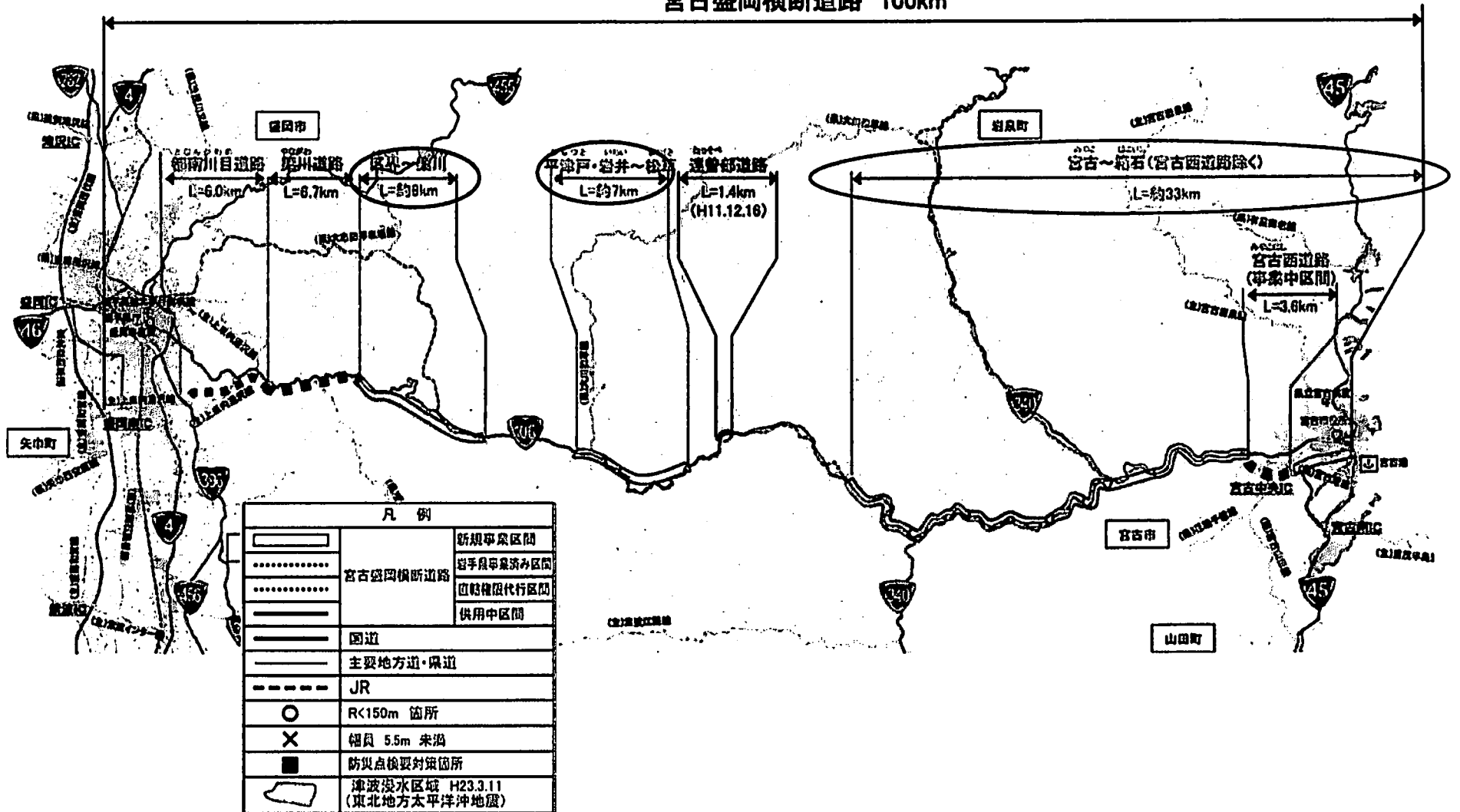
一方、復興予算につきましては、平成 27 年度末までの「集中復興期間」については予算が示されておりますが、その後の予算の見通しについては明らかになっていないところでございます。

つきましては、東日本大震災からの早期復興に向け、三陸沿岸地区と内陸との強力な連携により北東北地域の産業・経済・文化の交流、観光開発等の促進を図り、災害時や冬期間の道路交通の確保を一段と確かなものとするため、平成 28 年度以降も復興予算を確保するとともに復興交付金を延長し、復興支援道路の整備予算は、通常の公共事業予算と別枠で確保し、一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進を図るよう要望促進を図るとともに、一般国道 46 号に路線名を変更し、一体的に管理されますよう要望いたします。

宮古盛岡横断道路（復興支援道路）整備促進・直轄指定区間編入要望図

【平面図】

宮古盛岡横断道路 100km



一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の 2 車線供用区間の 4 車線化整備促進及び主要地方道上米内湯沢線以南へ の南進について

一般国道 46 号「盛岡西バイパス」は、一般国道 106 号と連絡し、秋田市～盛岡市～宮古市を結ぶ地域連携軸の形成、盛岡都市圏西側の環状道路の一部の機能を担う重要な路線となっております。

特にも、復興支援道路として整備が行われている一般国道 106 号とのアクセスにおいては、三陸沿岸地区の復興支援において重要な役割を担う路線であるとともに、災害時の日本海側の支援道路としても必要不可欠な路線となっております。

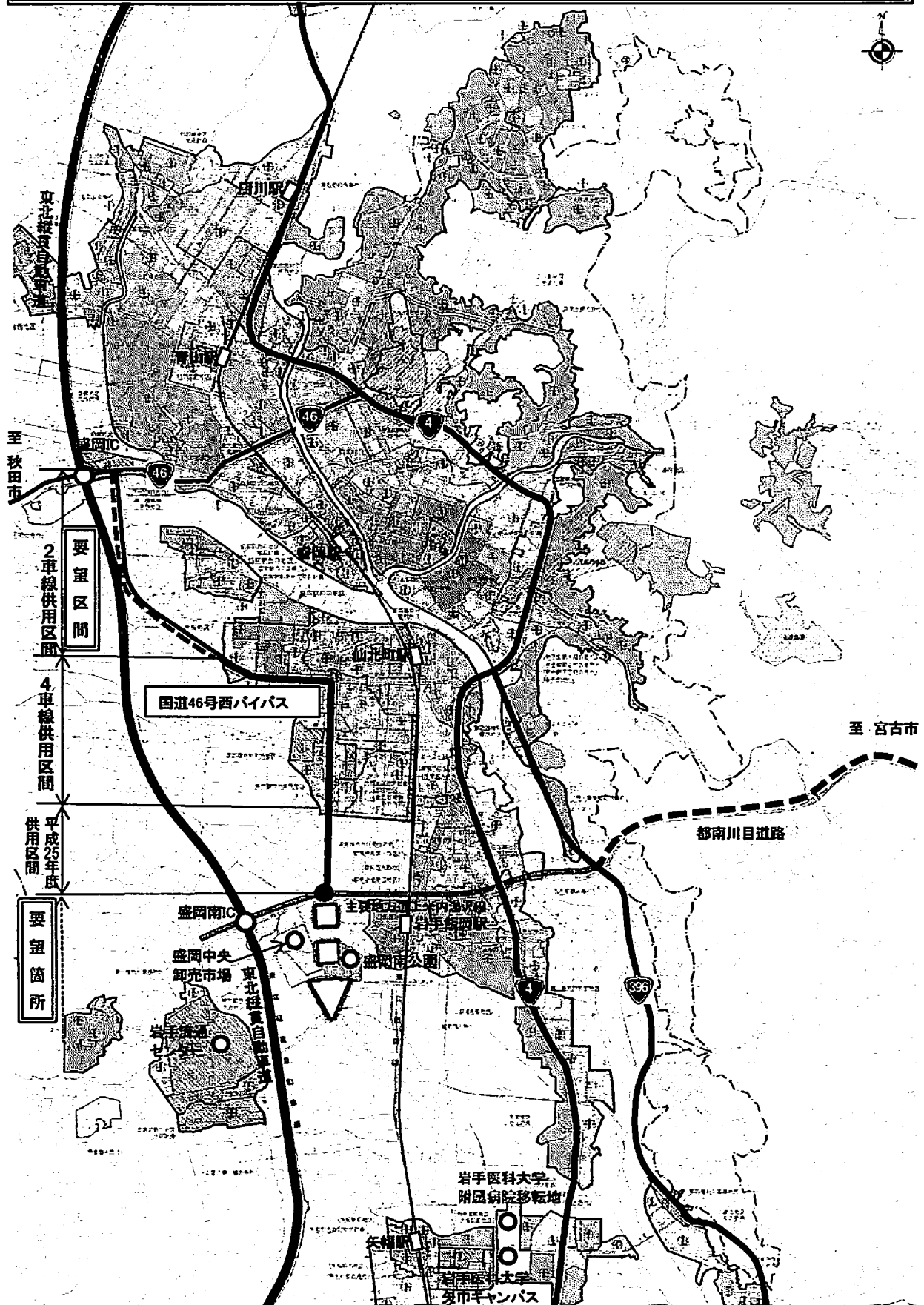
つきましては、秋田方面へのアクセス強化を図るため、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の主要地方道上米内湯沢線までの供用に引き続き、2 車線供用区間について、4 車線化整備に着手していただきますよう要望いたします。

また、一般国道 4 号は、三陸沿岸地区の支援においても基幹となる路線であり、盛岡都市圏の救急搬送や物流の面でも重要な役割を担う路線であります。

しかしながら、一般国道 4 号の主要地方道上米内湯沢線以南においては、慢性的な渋滞が発生しているとともに、矢巾町においては、三次救急医療を担う岩手医科大学附属病院の移転が数年後に予定されている状況であります。

つきましては、一般国道 4 号の混雑緩和と県内地域医療の中核を担う医療機関へのアクセス確保を図るため、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の主要地方道上米内湯沢線以南への延伸について御配慮いただきたく要望いたします。

一般国道46号「盛岡西バイパス」4車線化整備促進及び延伸要望図



一般国道4号「盛岡北道路」の拡幅整備の促進について

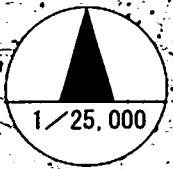
一般国道4号は、岩手県内主要都市を縦断し、東日本の社会・経済活動を支える大動脈として極めて重要な路線であり、県都盛岡市と岩手県内陸北部とを結ぶ一般国道282号と連結し、産業、観光、医療、生活等各活動の幹線道路として重要な役割を担っております。

しかし、盛岡市の北の玄関口である茨島^{ぼっじま}跨線橋～滝沢市分^{たきざわしわかれ}南交差点間については、1日の交通量が3万台以上にもかかわらず、片側1車線道路のため、岩手県内で最も混雑が頻発する区間であり、しばしば2kmもの渋滞が発生するなど、慢性的な渋滞が続いております。また、当該区間は、東北縦貫自動車道並行区間であるものの、冬期間には気象条件等により東北縦貫自動車道の通行止めが多発しており、結果として渋滞に拍車がかかる状況となっております。

こうした中、平成28年に岩手国体が開催されることから、岩手県内各地での大会運営を円滑に行うためにも、当該路線の渋滞対策が喫緊の課題となっておりますが、事情を御斟酌いただき、平成27年度の供用開始予定の運びとなり、深く感謝申し上げます。

つきましては、平成27年度の供用開始に向けて、御配慮をしていただきたく要望いたします。

一般国道4号「盛岡北道路」拡幅整備促進要望図



国道282号

国道4号

岩手
産業文化
センター

岩手県立
大学

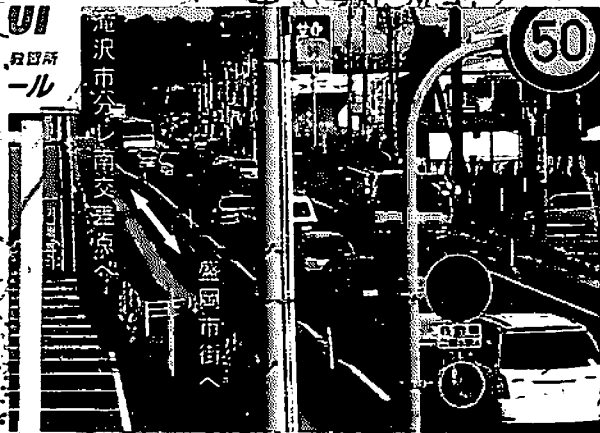
滝沢IC

滝沢市分岐南交差点

東北縦貫自動車道

要望区間
(L=3,600m)

滝沢市



いわて銀河鉄道

茨島跨線橋

盛岡市

国道4号

道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点を目指し、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、歩行者の安全確保や道路事情の改善を図るためには、道路整備の実情は未だ十分とはいえない状況にあり、広域連携等の推進を図るための道路整備をはじめとして、学校、警察、道路管理者による通学路の緊急合同点検結果を踏まえた交通安全施設の整備が急務となっております。

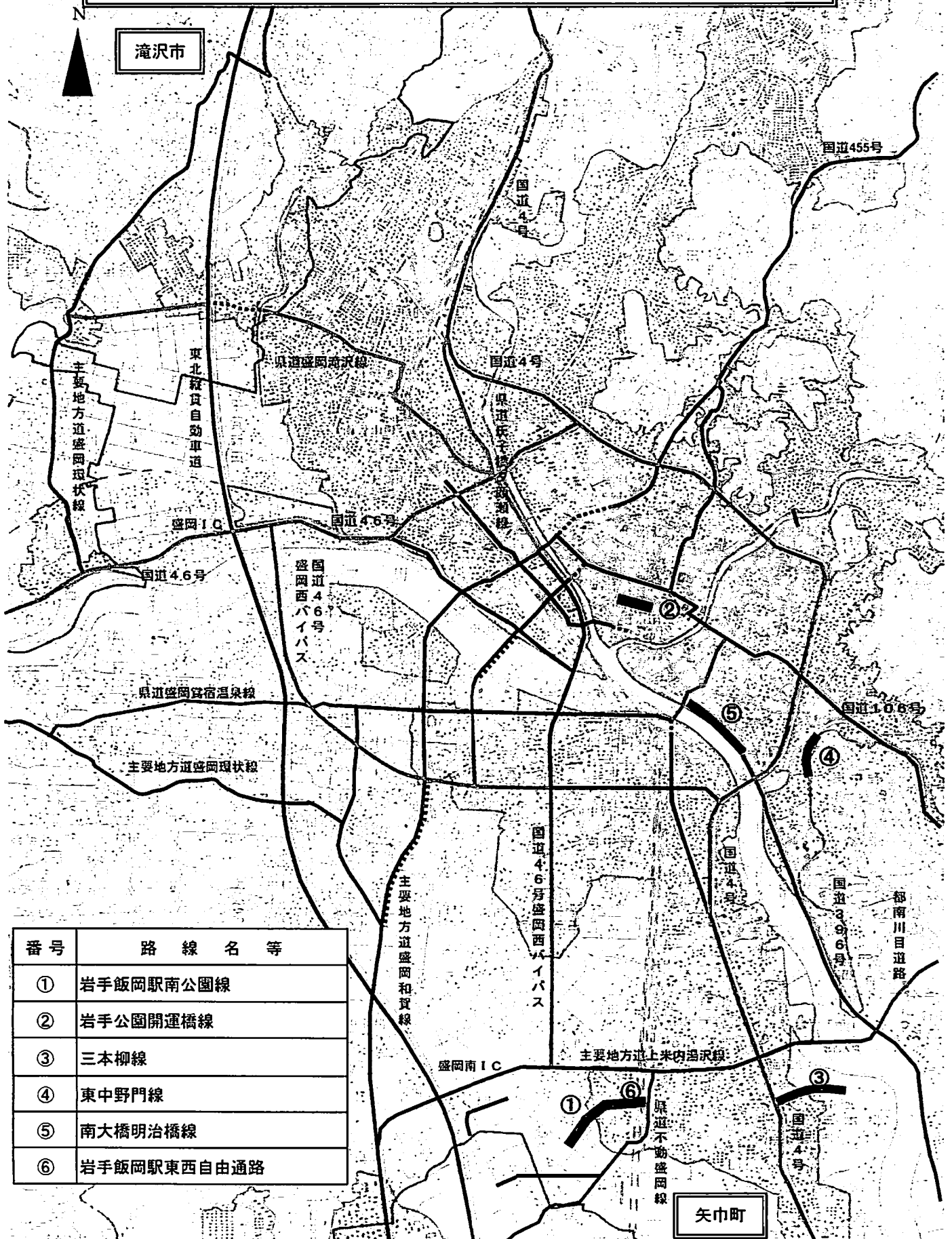
つきましては、道路局所管盛岡市道路整備事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

また、市街地を3河川（北上川^{きたかみがわ}、中津川^{なかつがわ}及び雫石川^{しずくいしがわ}）が流れ、多くの橋を有しておりますが老朽化しており、このほど制定された「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法」を踏まえた、災害時にも対応した適切な長寿命化対策が課題となっております。

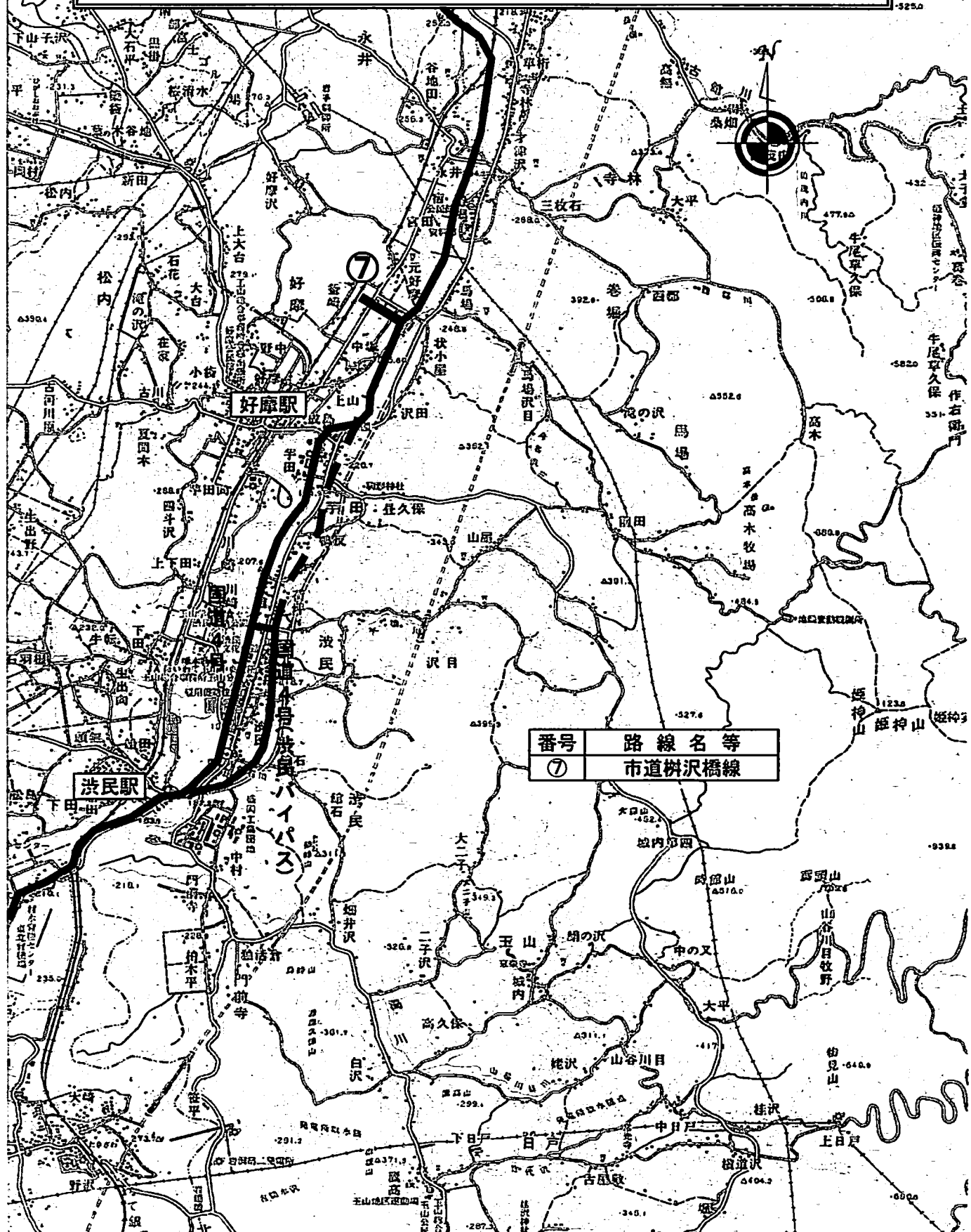
つきましては、道路局所管盛岡市道路整備事業の着実な推進に加え、道路インフラの老朽化対策として、予算の安定的な確保及び人材育成のための研修制度等の充実について要望いたします。

区分	路線名	要望地区	工種
継続	岩手飯岡駅南公園線 ^{いわていおおかみみなみこうえん}	永井地区 ^{ながい}	道路改築
〃	岩手公園開運橋線 ^{いとうんげし}	菜園地区 ^{さいえん}	交通安全
〃	三本柳線 ^{さんぼんやなぎ}	三本柳地区	〃
〃	東中野門線 ^{ひがしなかのかど}	東中野地区	〃
〃	南大橋明治橋線 ^{みなみおほしめいじばし}	鉾屋町地区 ^{なたやらよう}	〃
〃	岩手飯岡駅東西自由通路 ^{とうざいじゆうつうろ}	永井地区	〃
〃	柵沢橋線 ^{ますざわばし}	玉山区好摩地区 ^{たまやまくこうま}	〃

道路局所管道路整備事業に係る要望箇所



道路局所管道路整備事業に係る要望箇所図



番号	路線名等
⑦	市道柎沢橋線

都市局所管盛岡市街路事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、既成市街地は、城下町特有である道路の整備率の低さのため多車線道路が少なく、バス等の公共輸送機関が有効に機能しない状況となっております。さらに、新市街地の形成や隣接市町への市街地の拡大等により交通需要は増加傾向にあり、既成市街地の主要道路や中心市街地へ連絡する幹線道路等は、恒常的な交通混雑を引き起こし、円滑な都市活動や安全な交通の確保等が著しく阻害されており、街路の整備が急務となっております。

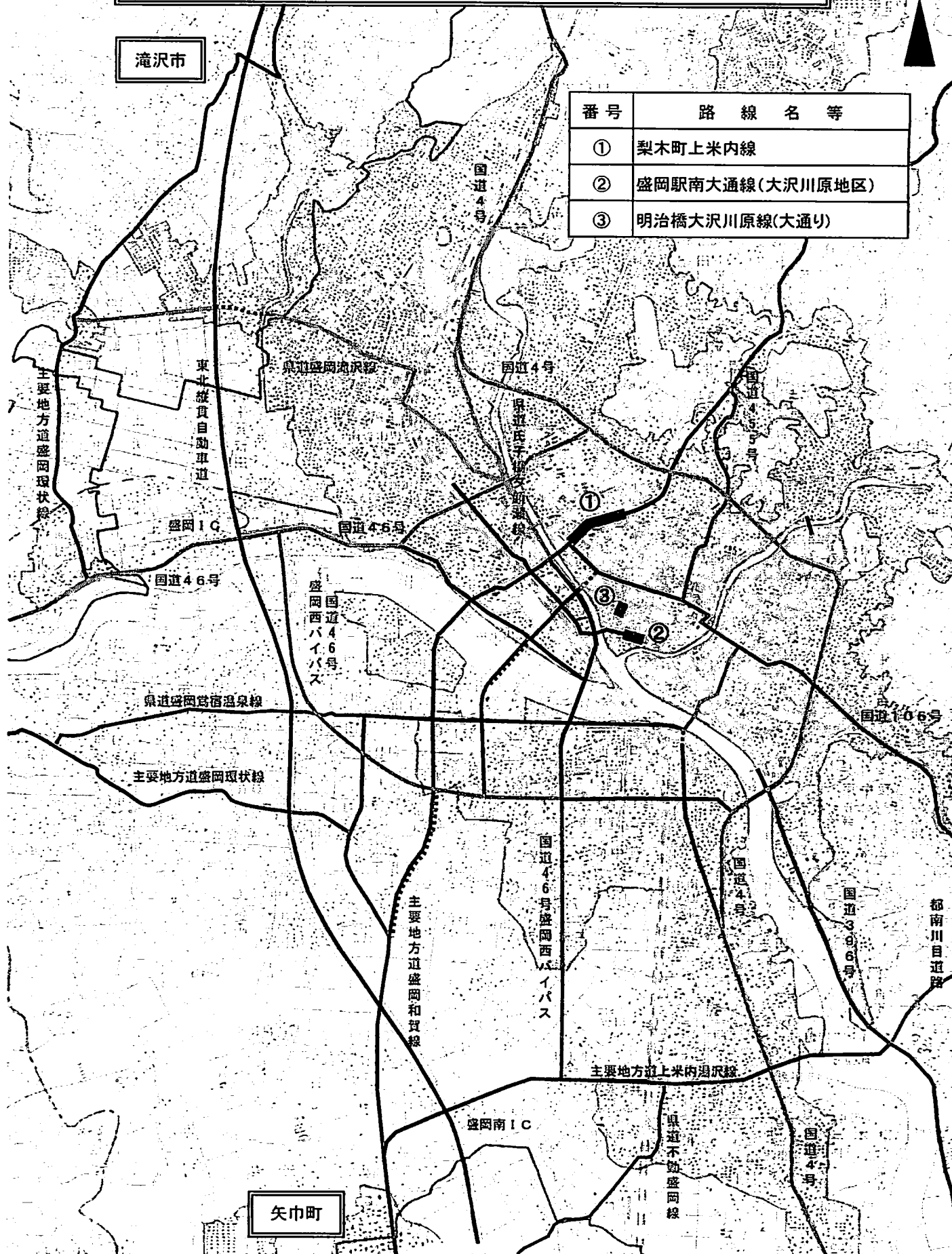
つきましては、都市局所管盛岡市街路事業の着実な推進についてご配慮いただきたく要望いたします。

区 分	路 線 名	要望地区	工 種
継 続	<small>なしのきちょうかみよない</small> 梨木町上米内線	梨木町地区外	道路改築
〃	<small>もりおかまきみなみおおどおり</small> 盛岡駅南大通線	<small>おおさかわら</small> 大沢川原地区	〃
〃	<small>めいじばしおおさかわら</small> 明治橋大沢川原線	大通地区外	〃

都市局所管街路事業に係る要望箇所図

滝沢市

番号	路線名等
①	梨木町上米内線
②	盛岡駅南大通線(大沢川原地区)
③	明治橋大沢川原線(大通り)



矢巾町

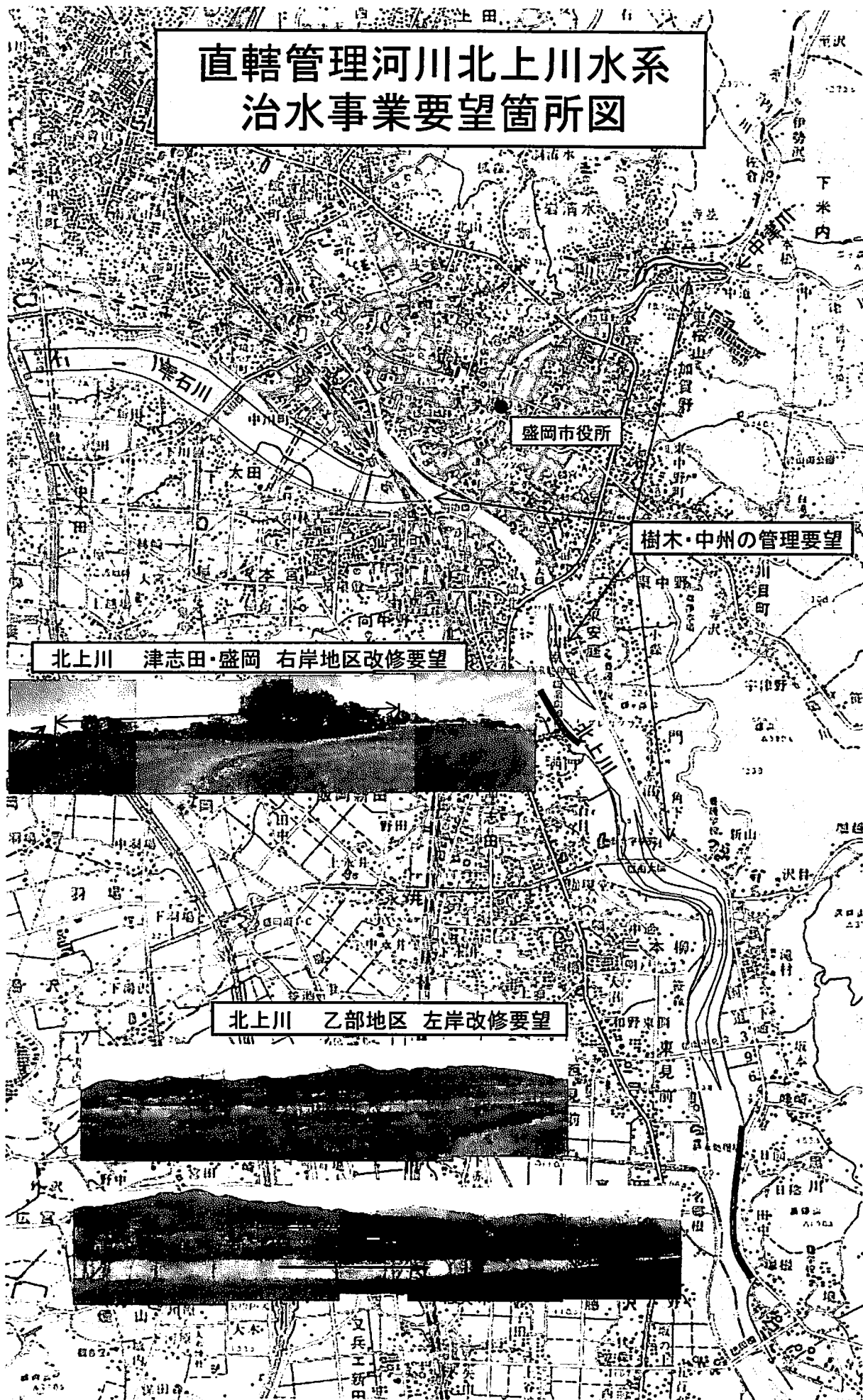
盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業 の促進について

盛岡市内の直轄管理河川（北上川^{きたかみがわ}、中津川^{なかつがわ}及び雫石川^{しずくいしがわ}）は、着実に整備が進められ、その中でも北上川と中津川につきましては、平成19年9月に発生した洪水に伴う災害復旧費による迅速な対応や、平成25年8月に発生した大雨・洪水及び9月に発生した台風の際には四十四田ダムと御所ダムの連携により市街地へのはん濫を防いでいただいた対応に深く感謝いたしております。また、市街地に配慮した快適でうるおいのある河川環境の創出など、積極的に取り組んでいただき重ねて感謝いたします。

しかしながら、北上川、中津川及び雫石川の3河川は、一部未改修の状態にあるため、降雨期の増水による河岸決壊や無堤箇所^{むつり}の浸水が懸念されるほか、近年は“ゲリラ豪雨”も頻発するなど流域住民に大きな不安を与えております。

つきましては、国土強靱化基本法に基づく「大規模災害の未然防止、発生時の被害拡大の防止」のため、治水事業費の確保及び河川改修事業の促進、また、平成14年7月及び平成19年9月の洪水により浸水被害が生じた、「津志田^{つしだ}・盛岡右岸地区」および「乙部地区^{おとべ}」の未改修箇所^{箇所}の早期着手に加え、河川における河道内樹木群の伐採や中洲の撤去など自然との共生及び環境との調和に配慮した適切な管理について要望いたします。

直轄管理河川北上川水系 治水事業要望箇所図



北上川 津志田・盛岡 右岸地区改修要望

樹木・中州の管理要望

北上川 乙部地区 左岸改修要望

岩手県管理河川改修事業の促進について

盛岡市内を流れる岩手県管理河川のうち、一級河川北上川水系木賊川^{きたかみがわ とくさきがわ}では、平成 19 年 9 月の大雨により避難勧告が発令され、また、一級河川北上川及び一級河川松川^{まつかわ}においては、平成 25 年 9 月に発生した台風により、床下・床上浸水をはじめ道路や農地への冠水、河川護岸の崩壊など甚大な被害が生じているなど、住民に大きな不安を与えております。

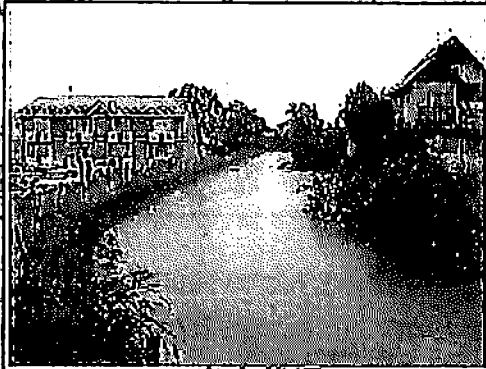
また、被害にあった玉山区においては、早期の災害復旧と抜本的な河川改修が求められております。

つきましては、岩手県により進められております、この 3 河川の改修事業が促進されますよう、財源確保について要望いたします。

岩手県管理河川改修事業

遊水池

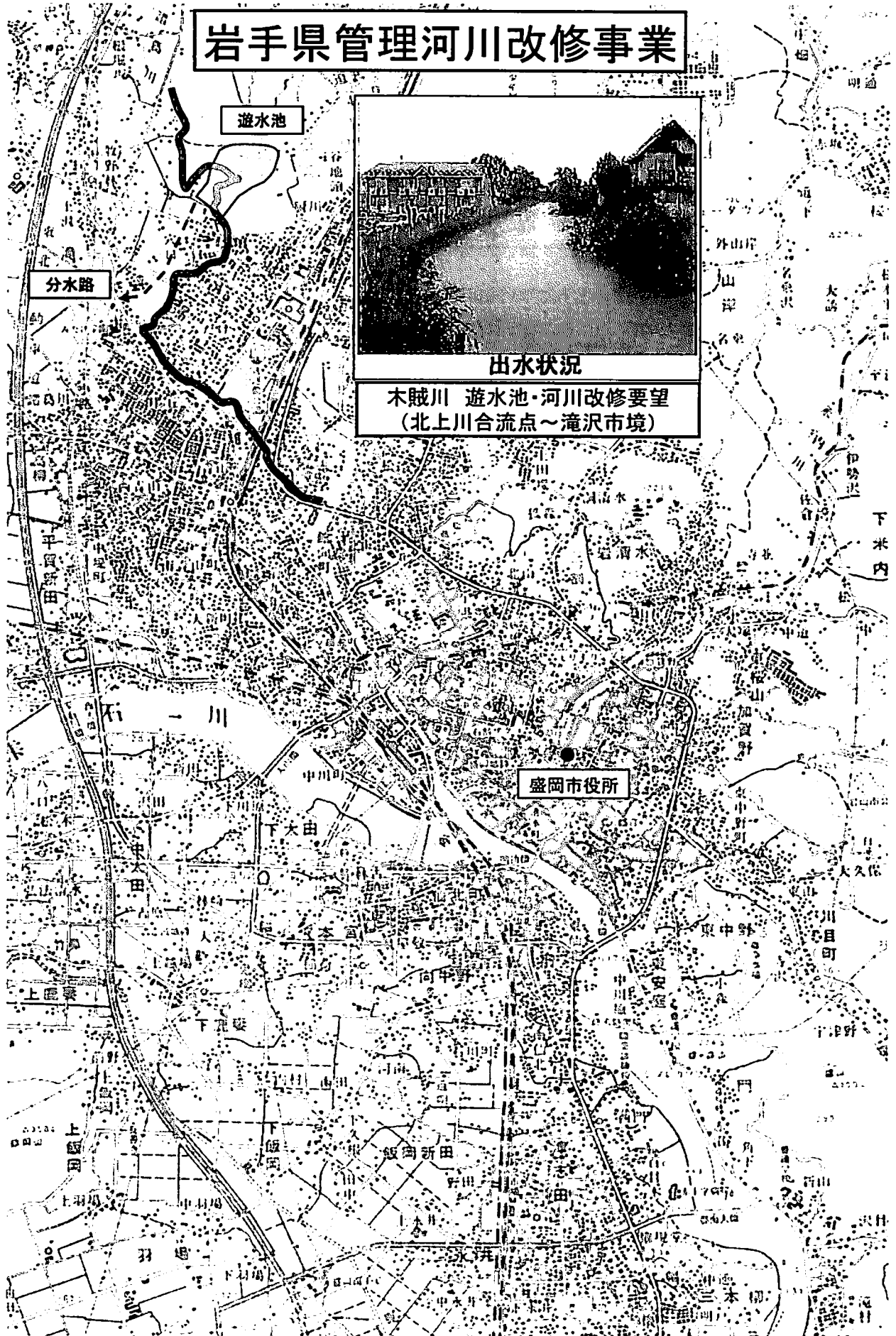
分水路



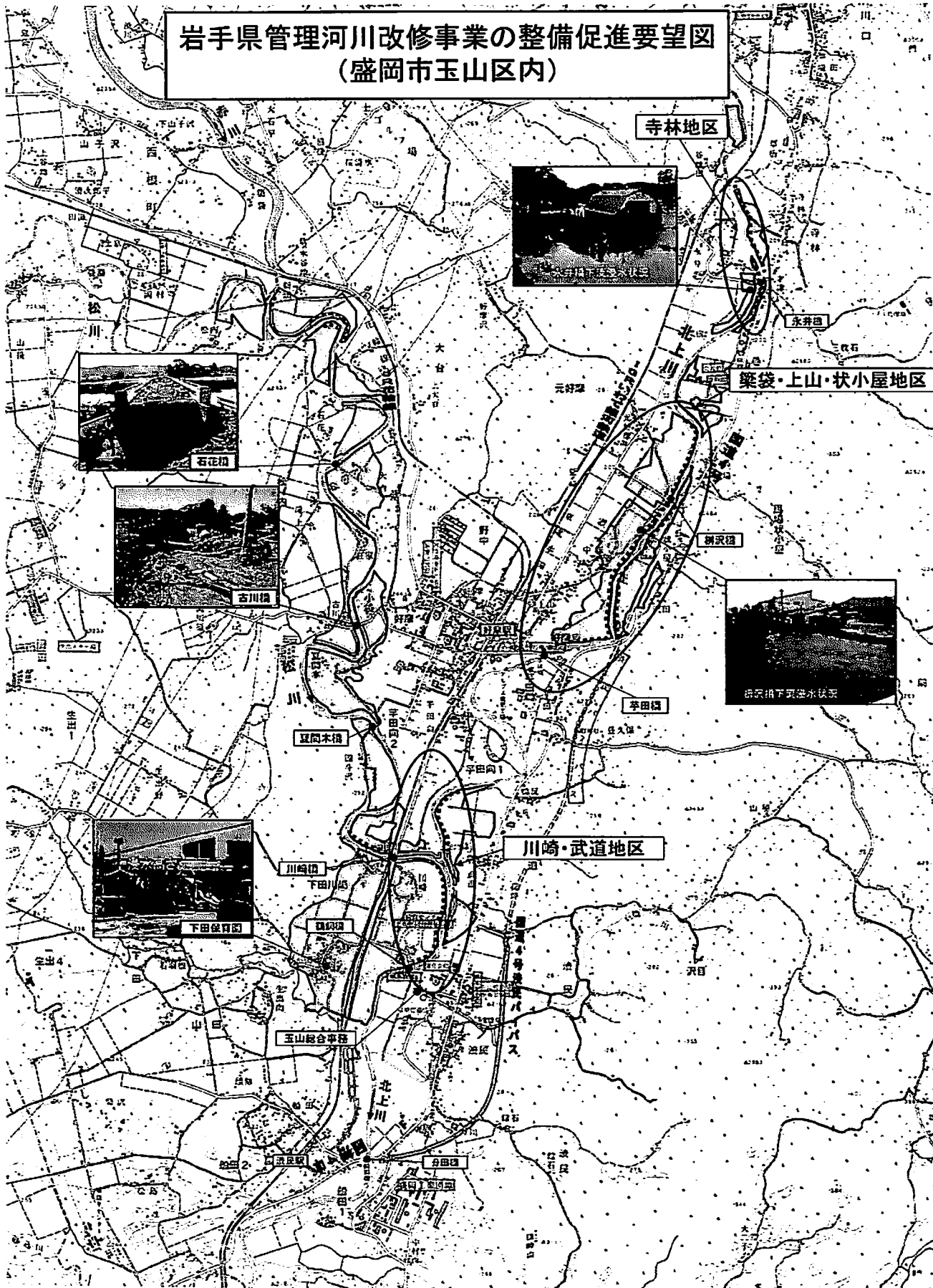
出水状況

木賊川 遊水池・河川改修要望
(北上川合流点～滝沢市境)

盛岡市役所



岩手県管理河川改修事業の整備促進要望図 (盛岡市玉山区内)



都市基盤河川改修事業の推進について

盛岡市内を貫流する一級河川北上川水系南川^{みなみかわ}は、毎年、降雨期には洪水による浸水被害が懸念されており、沿川住民の不安を解消するため、早期の河川改修が強く要望されております。

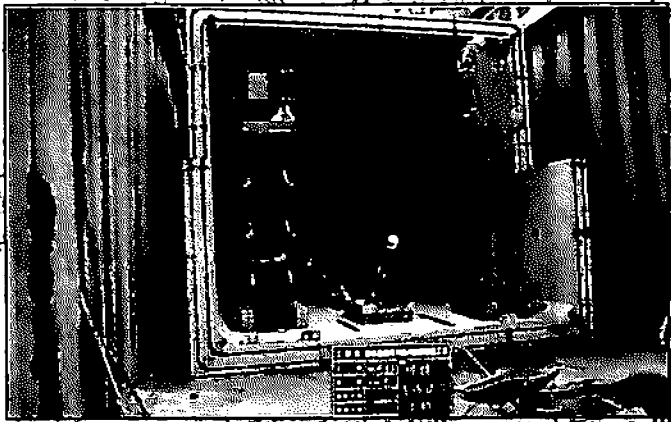
また、当河川は、盛岡南新都市土地区画整理事業の完工に伴い、雨水の流出量が増加し、整備が急務となっております。

つきましては、都市基盤河川改修事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

都市基盤河川改修事業

盛岡市役所

都市基盤河川 南川 (津志田~飯岡新田) L=3,400m



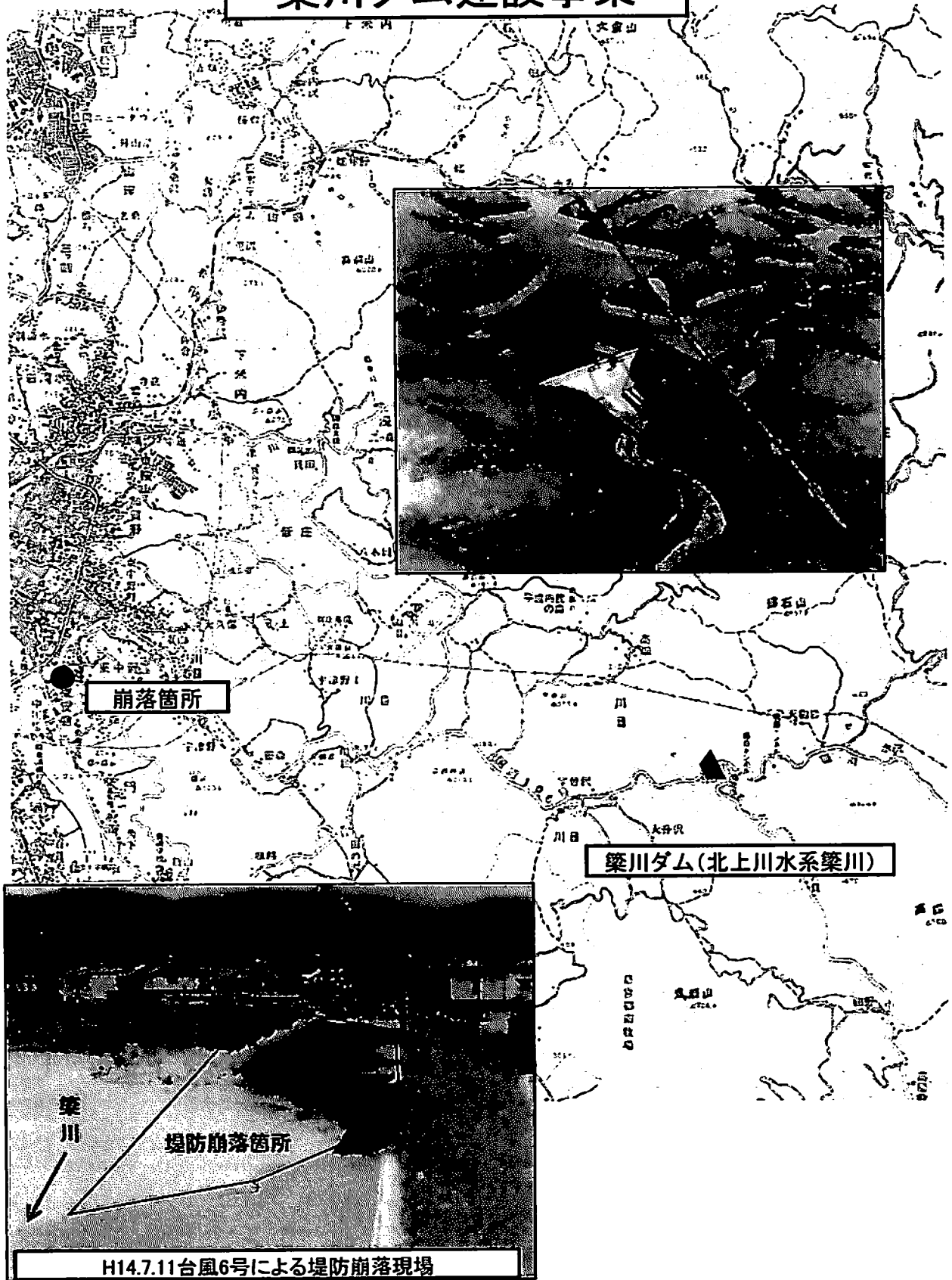
一級河川北上川水系やながわ築川ダム建設事業の促進について

一級河川北上川水系のダム事業につきましては、着実に進展しているところであり、深く感謝いたしております。

一級河川北上川水系築川は、盛岡市の市街地を流れており、降雨期には増水による河岸決壊や浸水被害が懸念され、沿川住民は洪水防御を目的とした築川ダム建設事業の早期完成を期待しております。

つきましては、岩手県が施行する築川ダム建設事業の促進が図られますよう要望いたします。

築川ダム建設事業



急傾斜地崩壊対策事業の促進について

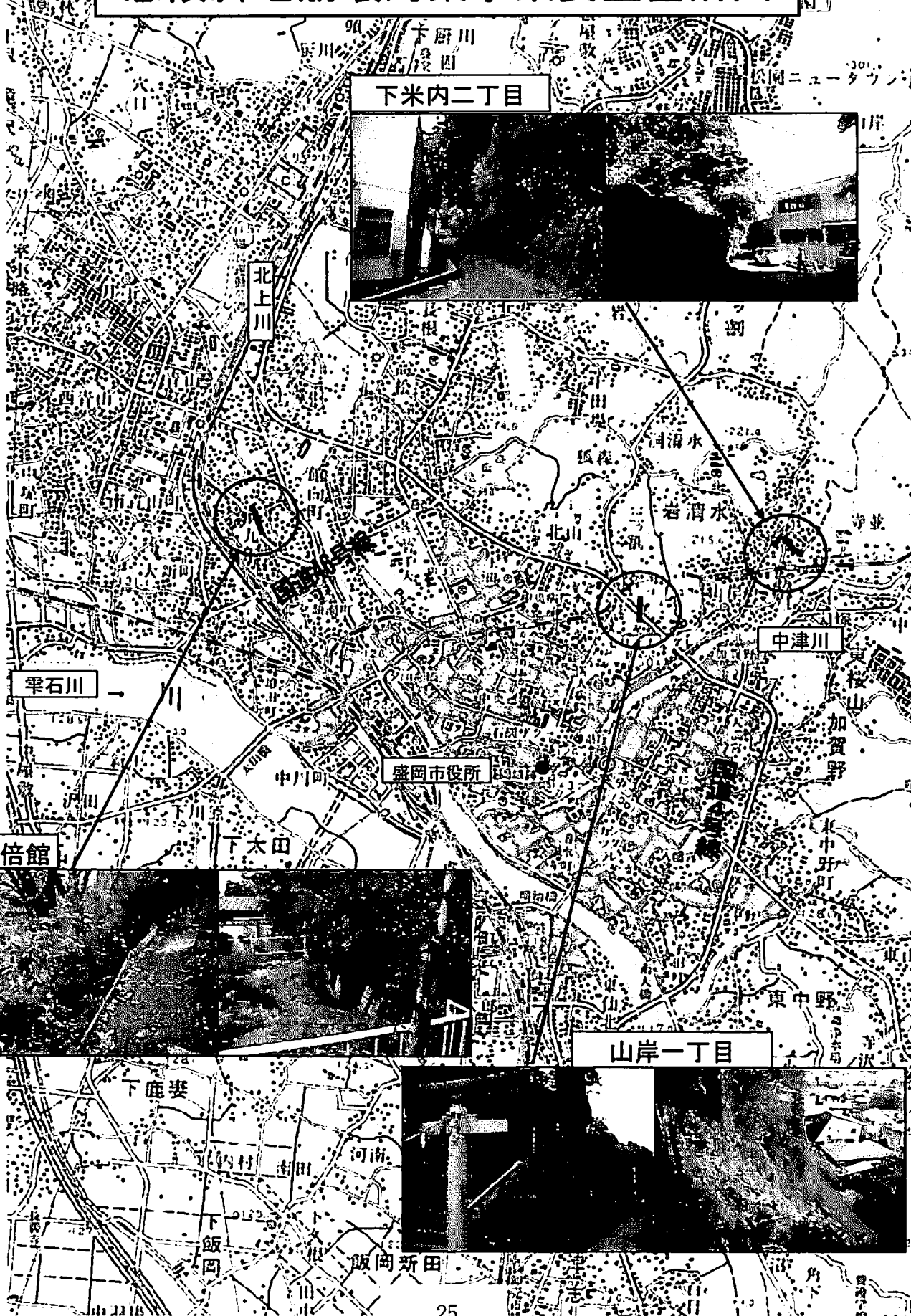
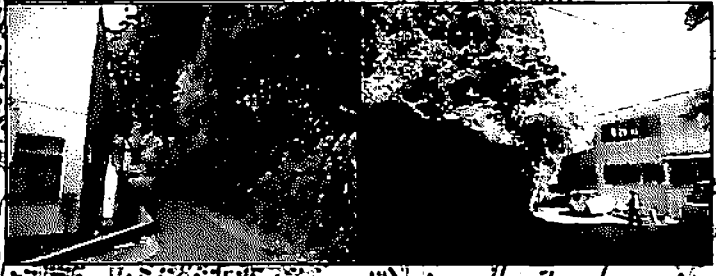
土砂災害から地域住民の生命と財産を守り、安全な生活環境を確保するために実施されております急傾斜地崩壊対策事業につきまして、着実に事業を推進いただき深く感謝いたしております。

しかしながら、平成23年3月に発生した東北地方太平洋沖地震による影響や、平成25年8月に発生した大雨・洪水による繁地区の急傾斜地の一部斜面崩落など、地震や大雨による土砂災害が懸念され、地域住民に不安を与えております。

つきましては、急傾斜地崩壊対策事業を推進するため、財源を確保し、岩手県事業の促進が図られますよう要望いたします。

急傾斜地崩壊対策事業要望箇所図

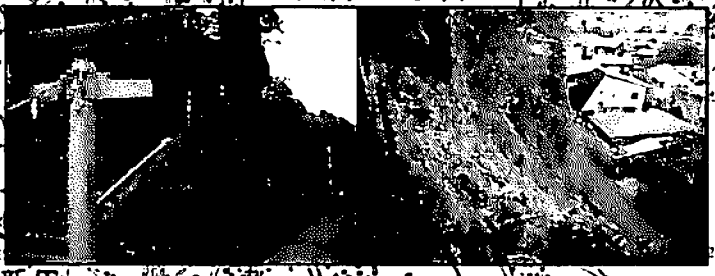
下米内二丁目



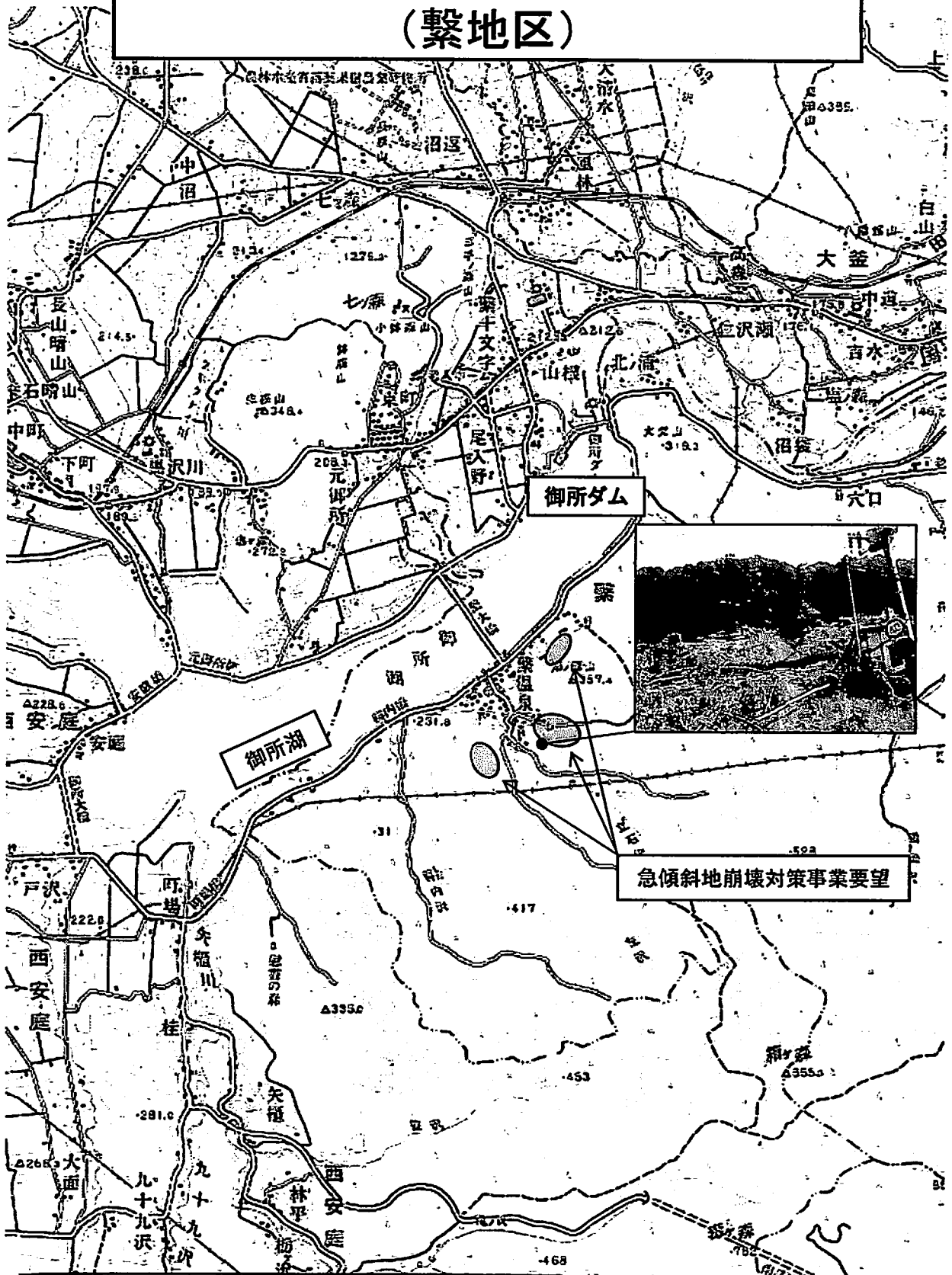
安倍館



山岸一丁目



急傾斜地崩壊対策事業要望箇所図 (繫地区)



盛岡市土地区画整理事業の推進について

土地区画整理事業は、盛岡市のまちづくりに大きな役割を果たしてきたものの、少子高齢化・人口減少社会の進展や土地価格の下落、事業費確保や保留地等の土地処分の困難、事業の長期化などにより生活環境の改善が進まない状況にあることから、事業計画の見直しが求められております。

このような状況を改善するため、平成 24 年度から、関係権利者との意見交換会を重ね、事業区域の縮小を含む大幅な見直しに取り組んでいます。

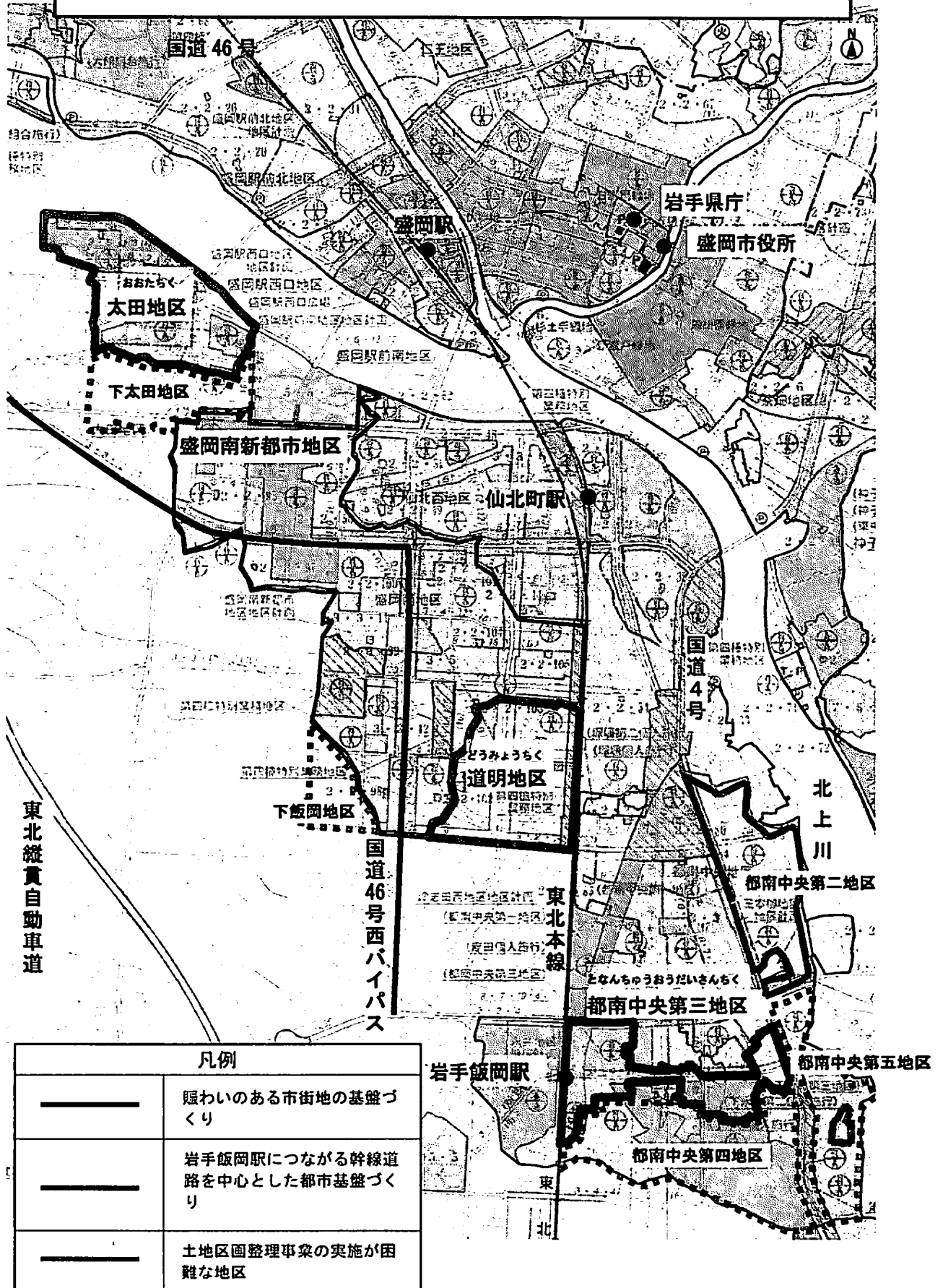
しかしながら、土地区画整理事業区域の縮小により事業費を削減しても多額の事業費が見込まれ、同時に、土地区画整理事業によらない手法で整備を図る区域の生活環境改善を早期に行う必要があります。

つきましては、盛岡市の土地区画整理事業の推進と土地区画整理事業によらない区域の生活環境改善推進について、御配慮いただきたく要望いたします。

	地区名	おおた 太田	どうみょう 道明	となんちゅうおうだいさん 都南中央第三
現計画	施行面積 (ha)	77.2	70.6	44.0
	事業期間	H5～H34 (清算H39)	H15～H27 (清算H32)	H12～H31 (清算H36)
	全体事業費 (百万円)	27,003	17,290	10,900
	今後の見通し	～H36まで (10年)	～H77まで (51年)	～H41まで (15年)
	残事業費 (百万円)	10,340	15,360	6,690
見直し後	施行面積 (ha)	77.2 (区画整理 77.2)	70.6 (区画整理 21.7) (区画整理外 48.9)	44.0 (区画整理 26.5) (区画整理外 17.5)
	今後の見通し	～H35まで (9年)	～H35まで (9年)	～H35まで (9年)
	残事業費 (百万円)	10,340 (区画整理 10,340)	6,930 (区画整理 3,170) (区画整理外 3,760)	4,620 (区画整理 3,930) (区画整理外 690)

見直しによる削減額（現計画の残事業費－見直し後の残事業費） 10,500 百万円

盛岡市土地区画整理事業位置図



盛岡地区かわまちづくり事業の促進について

盛岡市内の直轄管理河川（北上川^{きたかみがわ}、中津川^{なかつがわ}及び雫石川^{しずいしがわ}）は、着実な整備が進められ、市街地に配慮した快適でうるおいのある水辺空間の創出など、積極的に取り組んでいただき深く感謝しております。

その中でも北上川や中津川におきましては、平成21年5月に「盛岡地区かわまちづくり」支援制度として認定され、学識経験者や市民活動関係者などで構成された懇談会を開催しながら、水辺空間を活用した観光アクセスの整備、案内板の設置による利便性の向上など、市民や観光客の利用向上を図る内容が盛り込まれた「盛岡地区かわまちづくり計画（案）」が平成22年3月に策定されたところで

す。また、平成25年11月に計画（案）の変更を行い、新たに、河川利用上の障害解消を図るための河道整正等の整備等を行うこととし、計画期間を平成29年度まで延長しております。

つきましては、引き続き国と盛岡市が協働で行う、「盛岡地区かわまちづくり」事業の促進について御配慮いただきたく要望いたします。

盛岡地区かわまちづくり事業促進要望図

かわまちづくり支援制度（総合水系環境整備事業）

地域の創意工夫等を尊重し、地域との連携を強化しつつ水辺空間とまち空間の融合を図り、良好な空間形成を目指すことを目的に、市町村等が作成した計画をハード・ソフト両面から支援します。

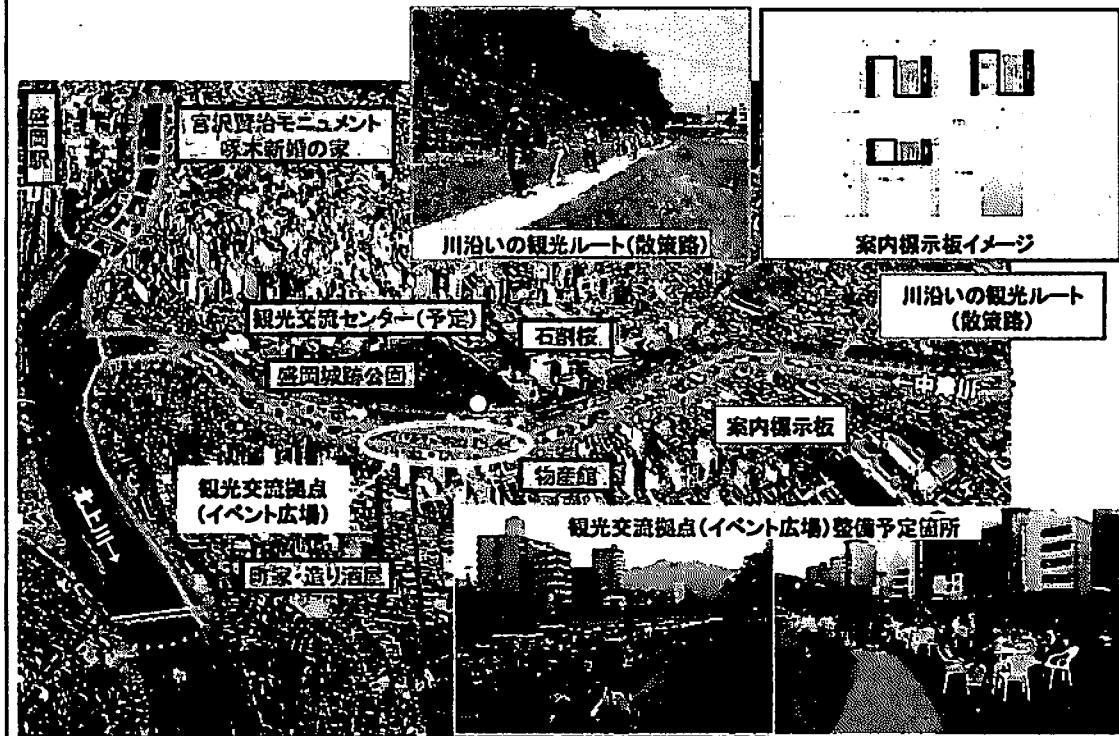
○ソフト面は、民間事業者が行う河川敷のイベント広場やオープンカフェ等への利用（河川敷地占用許可準則の特例措置）を拡充する等により、地域づくりを積極的に支援します。

○ハード面は、まちづくりと一体となった水辺整備を積極的に支援します。

「盛岡地区かわまちづくり(北上川)」の取り組み事例

盛岡市では、中心市街地活性化計画や観光推進計画等に基づき、北上川・中津川及び隣接する盛岡城跡を中心としたまちづくりを進めています。

北上川や中津川は、市街地の観光資源と接するように流れているため、盛岡駅からの観光ルートを川沿いに整備するとともに、観光交流拠点（イベント広場等）を整備することで、まちの魅力をより一層高め、盛岡市が進める「歩いて楽しむ観光」を支援します。



【総合水系環境整備事業】

◆事業主体

国

◆負担率

1/2

盛岡市公共下水道事業の推進について

北上川上流に位置している盛岡市は、流域市町村が北上川水系を上水道源としているため、水質保全については特に重要な役割を担っており、地域における生活環境の改善や浸水区域の解消を推進するためにも、公共下水道の整備が急務となっております。

盛岡市における汚水施設の整備につきましては、北上川上流流域関連公共下水道（都南処理区）の整備促進と処理区域の拡大に努め、平成 25 年度末における普及率は 88.2%となっております。公共下水道未整備地区からの要望も多く、早急に整備を進める必要がありますが、近年の地方財政は一段と厳しい状況で、さらに、耐用年数を超過している下水道施設の更新の課題も抱えており、耐震化も含めた改築更新の必要性が高まっている状況にあります。

また、雨水施設の整備については、災害の再発防止や甚大な災害の未然防止の観点から幹線整備及び面整備を順次進めているところで、整備率は 60.2%となっております。浸水域解消の事業費が不足する一方で、施設の長寿命化計画や耐震性能向上のための投資についても、その必要性が急速に高まっている状況にあります。

つきましては、引き続き盛岡市公共下水道事業を推進するため、事業費の確保について要望いたします。

循環型社会形成推進交付金による浄化槽整備の 推進について



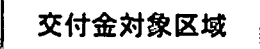


盛岡市では、公共用水域の水質保全及び生活環境の改善のため、公共下水道、農業集落排水及び浄化槽による汚水処理を推進しており、公共下水道及び農業集落排水の整備計画区域を除いた区域については、循環型社会形成推進交付金を活用し、浄化槽の整備を進めております。

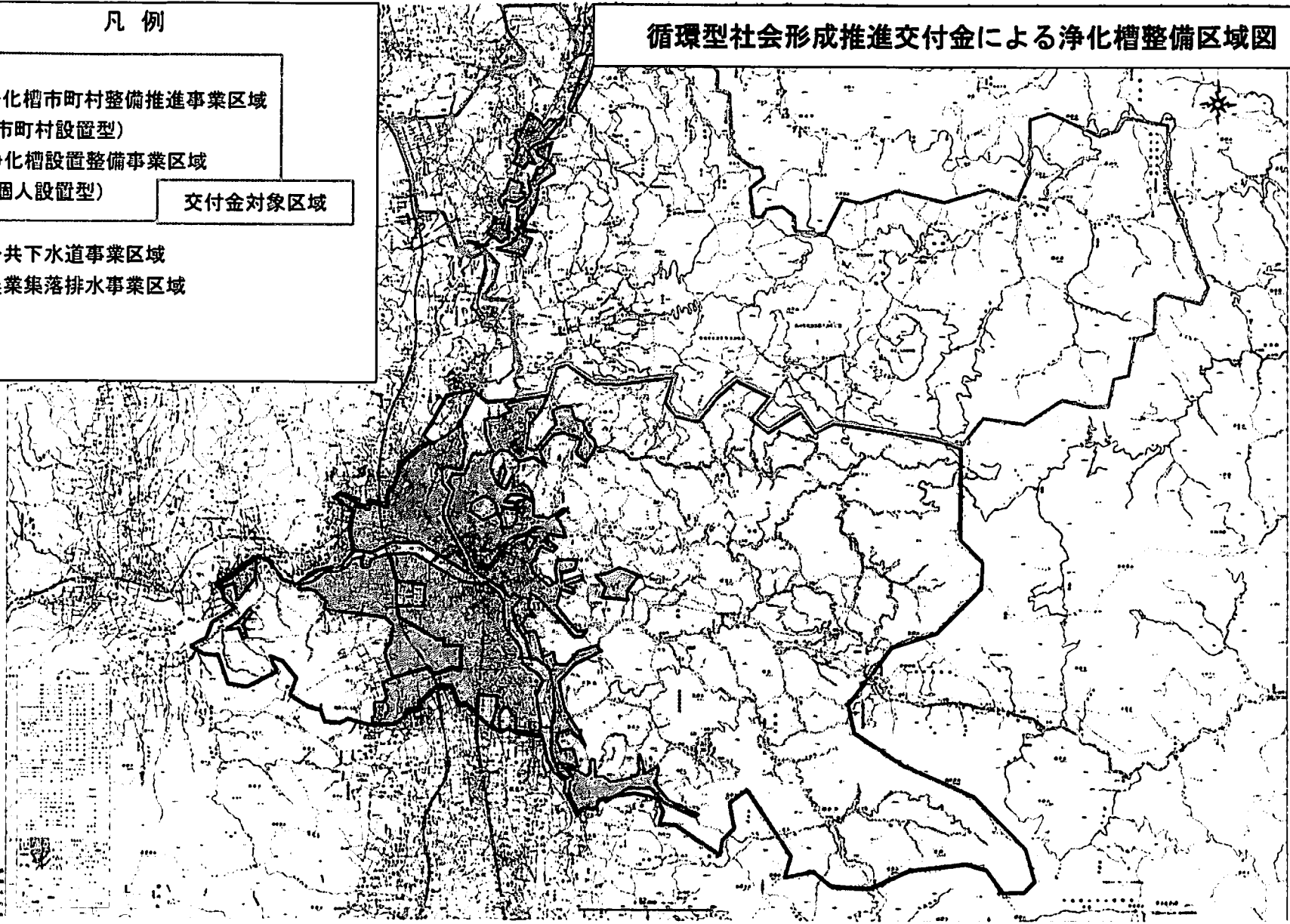
しかしながら、浄化槽による早期の汚水処理の要望が増加しており、平成 26 年度は、年度当初において当初予定基数を大幅に上回る状況となっております。

つきましては、盛岡市浄化槽設置整備事業の一層の推進を図るため、浄化槽整備における循環型社会形成推進交付金の予算確保について要望いたします。

凡例

循環型社会形成推進交付金による浄化槽整備区域図

-  浄化槽市町村整備推進事業区域
(市町村設置型)
-  浄化槽設置整備事業区域
(個人設置型)
-  交付金対象区域
-  公共下水道事業区域
-  農業集落排水事業区域



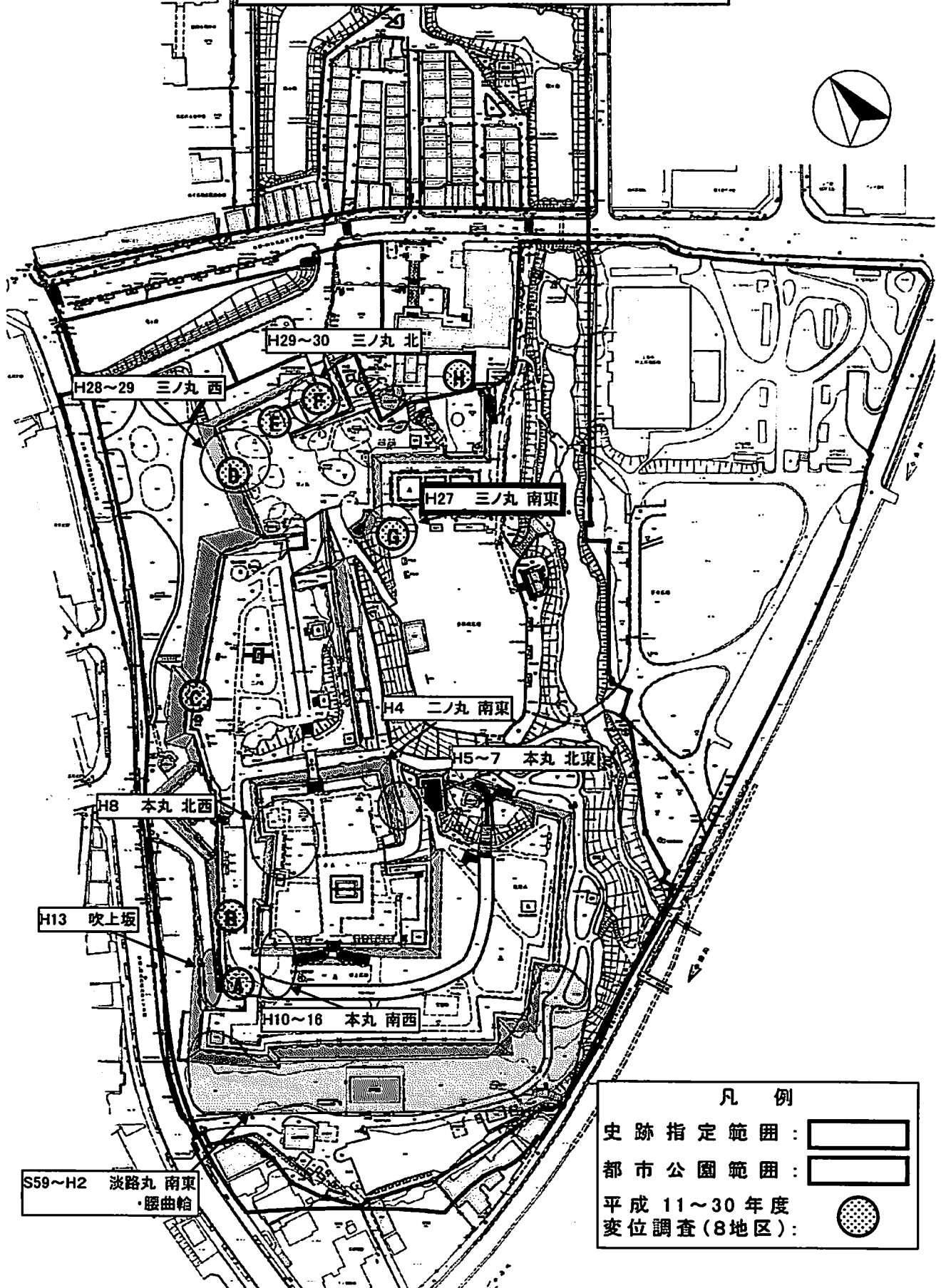
もりおかじょうあと
国指定史跡盛岡城跡保存整備事業及び国指定
し わ じょうあと
史跡志波城跡保存整備事業の推進について

史跡盛岡城跡につきましては、都心の魅力を高め、中心市街地の活性化を図る重要な位置付けにあり、史跡整備によるまちづくりの推進が必要となっております。盛岡市のシンボルとして、市民はもとより本市を訪れる多くの人々に親しまれており、その保存整備に鋭意努力しているところでありますが、史跡の主要部分である石垣に著しい損傷の箇所があり、抜本的な解体修復工事が必要とされ、昭和59年度から国庫補助事業として修理工事を進めております。平成23年度に「史跡盛岡城跡保存管理計画」、平成24年度に「史跡盛岡城跡整備基本計画」を策定し、各種調査研究に基づいた復元整備や石垣の修復等の総合的な再整備等を進め、さらなる利活用の推進と、近世城郭としての歴史的風致の維持向上を図っていく必要があります。

史跡志波城跡につきましては、用地取得事業を継続し史跡の保護に今後とも努めてまいります。また、史跡の有効活用を図るために、平成9年から志波城古代公園として開放しておりますが、東北の古代史を語るうえで欠かせない拠点史跡として、更なる整備の推進を市民も希望しております。

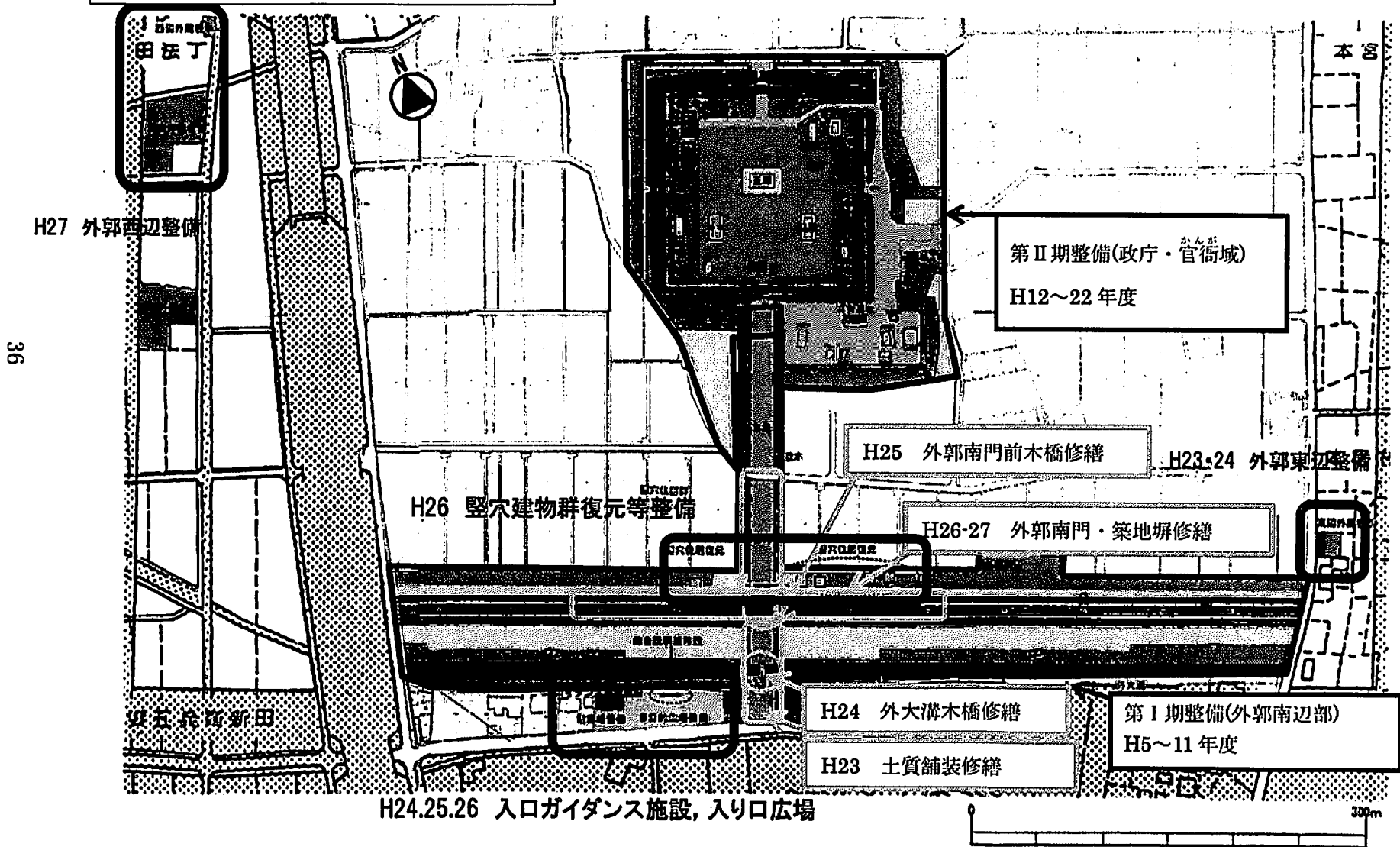
つきましては、国指定史跡盛岡城跡及び国指定史跡志波城跡の保存整備事業推進に係る国庫補助金の交付について要望いたします。

史跡盛岡城跡保存整備事業要望箇所



史跡盛岡城跡保存整備事業 事業計画図 (1:2,000)

史跡志波城跡保存整備事業要望箇所



県予算に対する統一要望事項

社会資本整備総合交付金事業の推進について

盛岡市の社会資本総合整備事業につきましては、着実に進展しているところであり、深く感謝いたしております。

人口減少や少子高齢化が急速に進展する地方において、地域の活性化、地域間格差の解消、安全で安心な地域社会の確立のためには、道路や河川、下水道、都市公園等の整備などを進めるとともに、良好な景観や街並みを形成することが重要であるものと存じます。

特に、本市におきましては、「元気なまち盛岡」の実現に向け、土地区画整理事業による都市基盤の整備やもりおか交通戦略による都市活動を支える交通環境の構築など、各種施策に取り組んでおります。

このような状況の下、社会資本整備総合交付金は、地方自治体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる一括交付金であり、円滑な都市活動や安全な交通の確保、うるおいのある河川環境の創出及び住民の安全で快適な生活環境の確保等、市民生活の向上に大きく寄与するものと期待しております。

つきましては、その特性を存分に発揮し、滞りなく事業を推進するため、計画予算総額を確保できますよう国への働きかけと適正な配分について要望いたします。

一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 100Km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流や観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

特にも、宮古盛岡横断道路は、三陸沿岸地区と内陸との強力な連携を促進することにより、三陸沿岸地区の早期復興を支援する道路でもあり、平成 24 年度には、新たに 3 工区 48Km が本格的に事業着手され、平成 25 年 3 月には、「築川道路」が供用開始されたところであり、平成 25 年度には、(仮称)新川目トンネルが貫通するなど、着実に事業が進められているところであります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による首都圏と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

この中において、一般国道 106 号「都南川目道路」は、東北縦貫自動車道とのアクセス機能を高めるとともに、平成 25 年度に全線開通した一般国道 46 号「盛岡西バイパス」との連絡により、盛岡市中心部へのアクセス確保や、横軸連携としての広域的な交流推進を担う重要な区間ともなっております。

つきましては、広大な面積を有する岩手県において、災害に強い県土を構築するとともに、各都市間の時間距離の短縮、連携強化を図るため、一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について国に働きかけていただきたく要望いたします。

一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進及び直轄指定区間編入について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 100 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流、観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による首都圏と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

東日本大震災からの国を挙げての復興に向けた取組により、一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路」は復興支援道路として位置づけられ、新規事業区間「区界^{くざかい}～築川^{やな}」等の約 48 km につきましても、平成 24 年度から本格的に事業着手され、三陸沿岸地区の復興への大きな一歩となったところであります。

一方、復興予算につきましては、平成 27 年度末までの「集中復興期間」については予算が示されておりますが、その後の予算の見通しについては明らかになっていないところでございます。

つきましては、東日本大震災からの早期復興に向け、三陸沿岸地区と内陸との強力な連携により北東北地域の産業・経済・文化の交流、観光開発等の促進を図り、災害時や冬期間の道路交通の確保を一段と確かなものとするため、平成 28 年度以降も復興予算を確保するとともに復興交付金を延長し、復興支援道路の整備予算は、通常の公共事業予算と別枠で確保し、一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進を図るとともに、一般国道 46 号に路線名を変更し、一体的に管理されますよう国に働きかけていただきたく要望いたします。

一般国道46号「盛岡西バイパス」の2車線供用区間の4車線化整備促進及び主要地方道上米内湯沢線以南への南進について

一般国道46号「盛岡西バイパス」は、一般国道106号と連絡し、秋田市～盛岡市～宮古市を結ぶ地域連携軸の形成、盛岡都市圏西側の環状道路の一部の機能を担う重要な路線となっております。

特にも、復興支援道路として整備が行われている一般国道106号とのアクセスにおいては、三陸沿岸地区の復興支援において重要な役割を担う路線であるとともに、災害時の日本海側の支援道路としても必要不可欠な路線となっております。

つきましては、秋田方面へのアクセス強化を図るため、一般国道46号「盛岡西バイパス」の主要地方道上米内湯沢線までの供用に引き続き、2車線供用区間について、4車線化整備に着手していただきますよう国に働きかけていただきたく要望いたします。

また、一般国道4号は、三陸沿岸地区の支援においても基幹となる路線であり、盛岡都市圏の救急搬送や物流の面でも重要な役割を担う路線であります。

しかしながら、一般国道4号の主要地方道上米内湯沢線以南においては、慢性的な渋滞が発生しているとともに、矢巾町においては、三次救急医療を担う岩手医科大学附属病院の移転が数年後に予定されている状況であります。

つきましては、一般国道4号の混雑緩和と県内地域医療の中核を担う医療機関へのアクセス確保を図るため、一般国道46号「盛岡西バイパス」の主要地方道上米内湯沢線以南への延伸について国に働きかけていただきたく要望いたします。

道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点を目指し、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、歩行者の安全確保や道路事情の改善を図るためには、道路整備の実情は未だ十分とはいえない状況にあり、広域連携等の推進を図るための道路整備をはじめとして、学校、警察、道路管理者による通学路の緊急合同点検結果を踏まえた交通安全施設の整備が急務となっております。

また、市街地を3河川（北上川^{きたかみがわ}、中津川^{なかつがわ}及び雫石川^{しずくいしがわ}）が流れ、多くの橋を有しておりますが老朽化しており、このほど制定された「強くしなやかな国民生活の実現を図るための防災・減災等に資する国土強靱化基本法」を踏まえた、災害時にも対応した適切な長寿命化対策が課題となっております。

つきましては、道路局所管盛岡市道路整備事業の着実な推進に加え、道路インフラの老朽化対策として、予算の安定的な確保及び人材育成のための研修制度等の充実について国に働きかけていただきたく要望いたします。

区分	路線名	要望地区	工種
継続	いわていおかえきみなみこうえん 岩手飯岡駅南公園線	ながい 永井地区	道路改築
〃	いわてこうえんかいりょうばし 岩手公園開運橋線	さいえん 菜園地区	交通安全
〃	さんぼんやなぎ 三本柳線	三本柳地区	〃
〃	ひがしなかのなご 東中野門線	東中野地区	〃
〃	みなみおおしめいじばし 南大橋明治橋線	なたやちよう 鉾屋町地区	〃
〃	とうざいじゆうつうろ 岩手飯岡駅東西自由通路	永井地区	〃
〃	ますざわばし 柵沢橋線	たまやよくこうま 玉山区好摩地区	〃

都市局所管盛岡市街路事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、既成市街地は、城下町特有である道路の整備率の低さのため多車線道路が少なく、バス等の公共輸送機関が有効に機能しない状況となっております。さらに、新市街地の形成や隣接市町への市街地の拡大等により交通需要は増加傾向にあり、既成市街地の主要道路や中心市街地へ連絡する幹線道路等は、恒常的な交通混雑を引き起こし、円滑な都市活動や安全な交通の確保等が著しく阻害されており、街路の整備が急務となっております。

つきましては、都市局所管盛岡市街路事業の着実な推進についてご配慮いただきたく要望いたします。

区 分	路 線 名	要望地区	工 種
継 続	<small>なしのきちようなみよない</small> 梨木町上米内線	梨木町地区外	道路改築
〃	<small>ちりおかえきみなみおどおり</small> 盛岡駅南大通線	<small>おおさかわら</small> 大沢川原地区	〃
〃	<small>めいじばしおおさかわら</small> 明治橋大沢川原線	大通地区外	〃

盛岡市内の県道の整備促進について

盛岡市は、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤施設の効率的な整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、新市街地の形成や周辺町村の市街地拡大に伴う本市への交通需要の増加等により、随所で恒常的な交通渋滞が発生するなど、市民生活はもとより経済活動にも影響を及ぼしており、円滑な交通の確保を図るため、幹線道路の整備が急務となっております。

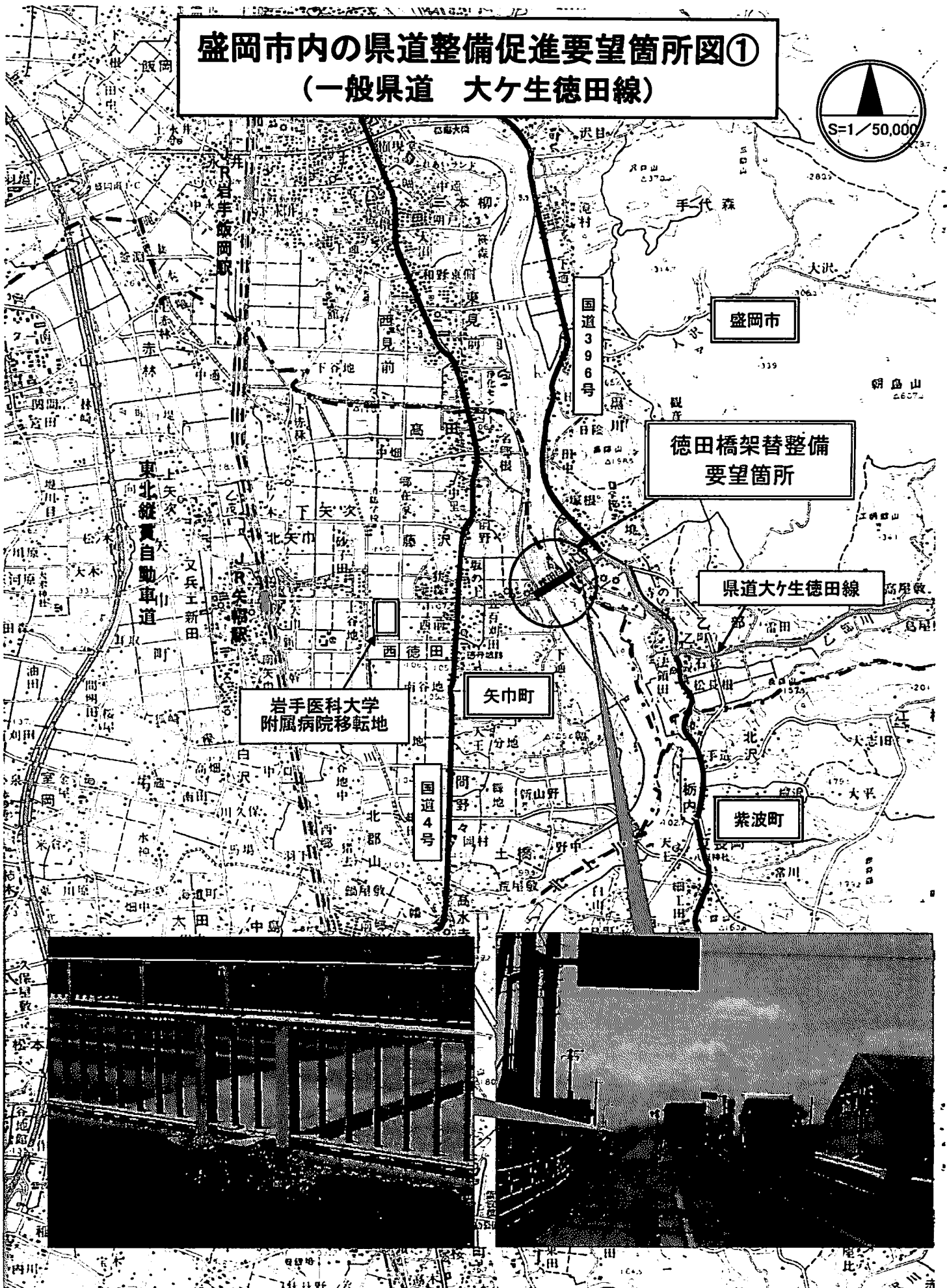
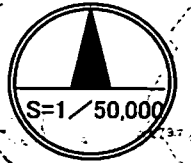
また、一般県道^{しづたみかわまた}渋民川又線・主要地方道盛岡環状線^{もりおかかんじょう}及び一般県道^{おおおけこうま}大更好摩線・好摩停車場線^{こうまでいしやじょう}の未整備区間につきましては、連続した安全な歩行空間の確保を図るため、歩道の設置が必要となっております。

つきましては、盛岡市内の県道の整備促進について要望いたします。

区分	路線名	要望地区
継続	一般県道 ^{おおがゆうとくた} 大ケ生徳田線	徳田橋
〃	一般県道 ^{しづたみかわまた} 渋民川又線・主要地方道盛岡環状線	玉山区 ^{しんざんち} 門前寺地区、鷹高地区、川又地区
〃	一般県道 ^{おおおけこうま} 大更好摩線・好摩停車場線	玉山区好摩地区
〃	都市計画道路 ^{むかいなかのあべたて} 向中野安倍館線	仙北 ^{せんぼく} 一丁目地区 前九年二丁目 ^{ぜんくねん} ～上堂一丁目 ^{かみどう} 地区
〃	都市計画道路 ^{ながたちょう} 盛岡駅長田町線	長田町地区外
〃	都市計画道路盛岡駅本宮線	もり ^{おおほし} 杜の大橋

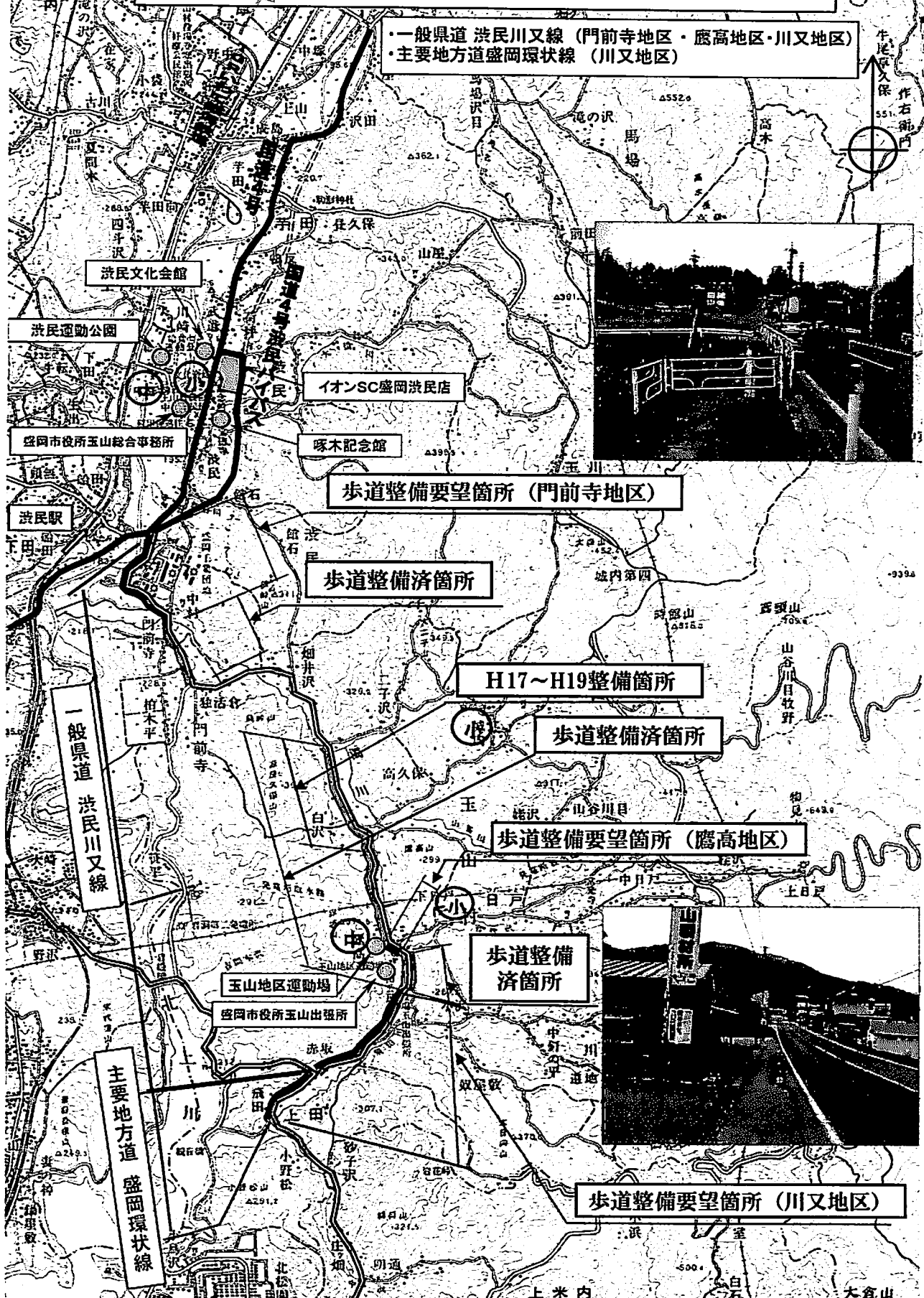
盛岡市内の県道整備促進要望箇所図①

(一般県道 大ヶ生徳田線)



盛岡市内の県道整備促進要望箇所図② (一般県道 渋民川又線・主要地方道 盛岡環状線)

- 一般県道 渋民川又線 (門前寺地区・鷹高地区・川又地区)
- 主要地方道 盛岡環状線 (川又地区)



渋民文化会館

渋民運動公園

イオンSC盛岡渋民店

盛岡市役所五山総合事務所

啄木記念館

歩道整備要望箇所 (門前寺地区)

歩道整備済箇所

H17~H19整備箇所

歩道整備済箇所

歩道整備要望箇所 (鷹高地区)

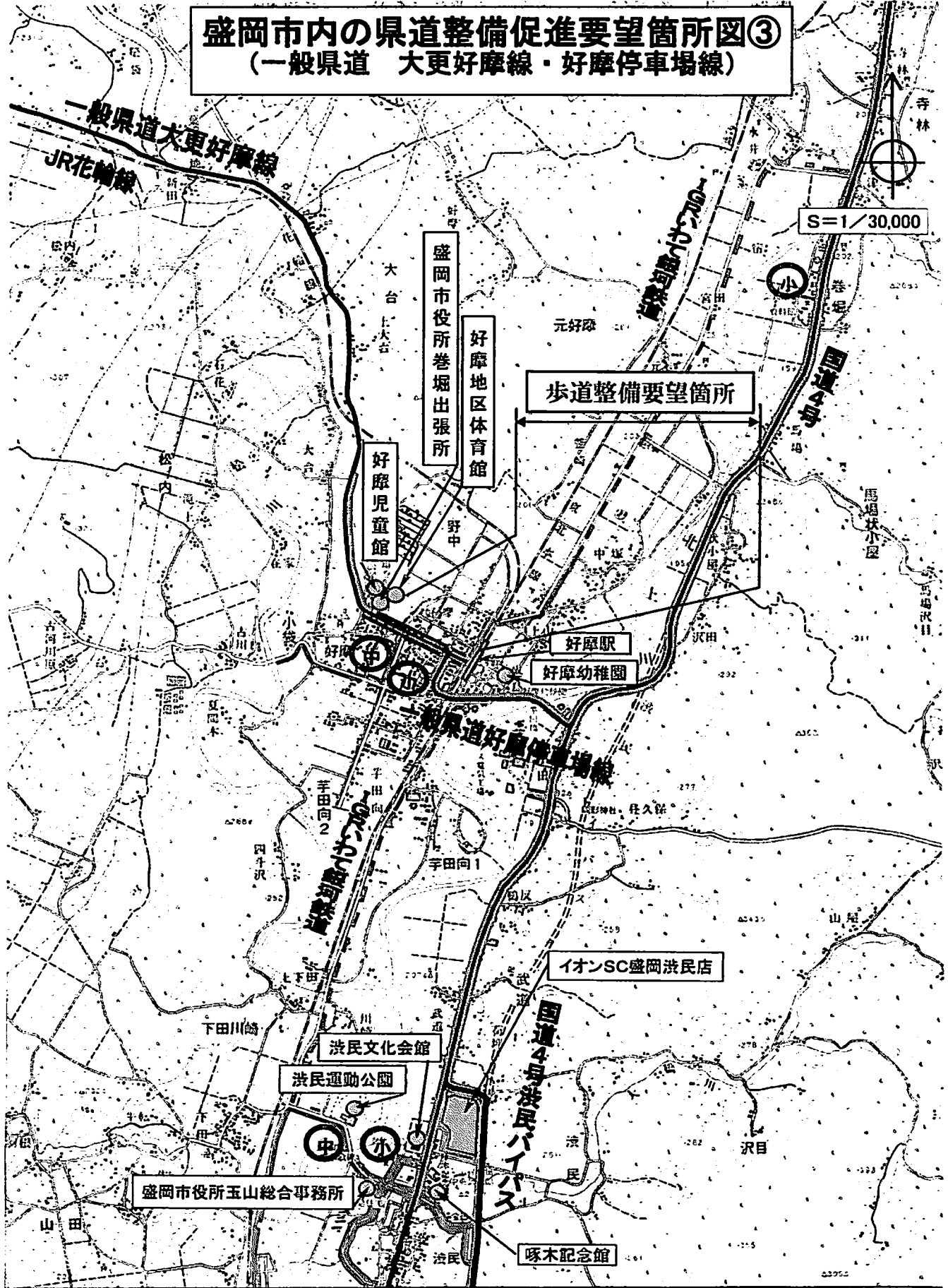
歩道整備済箇所

歩道整備要望箇所 (川又地区)

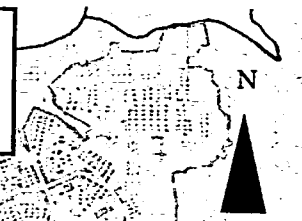
一般県道 渋民川又線

主要地方道 盛岡環状線

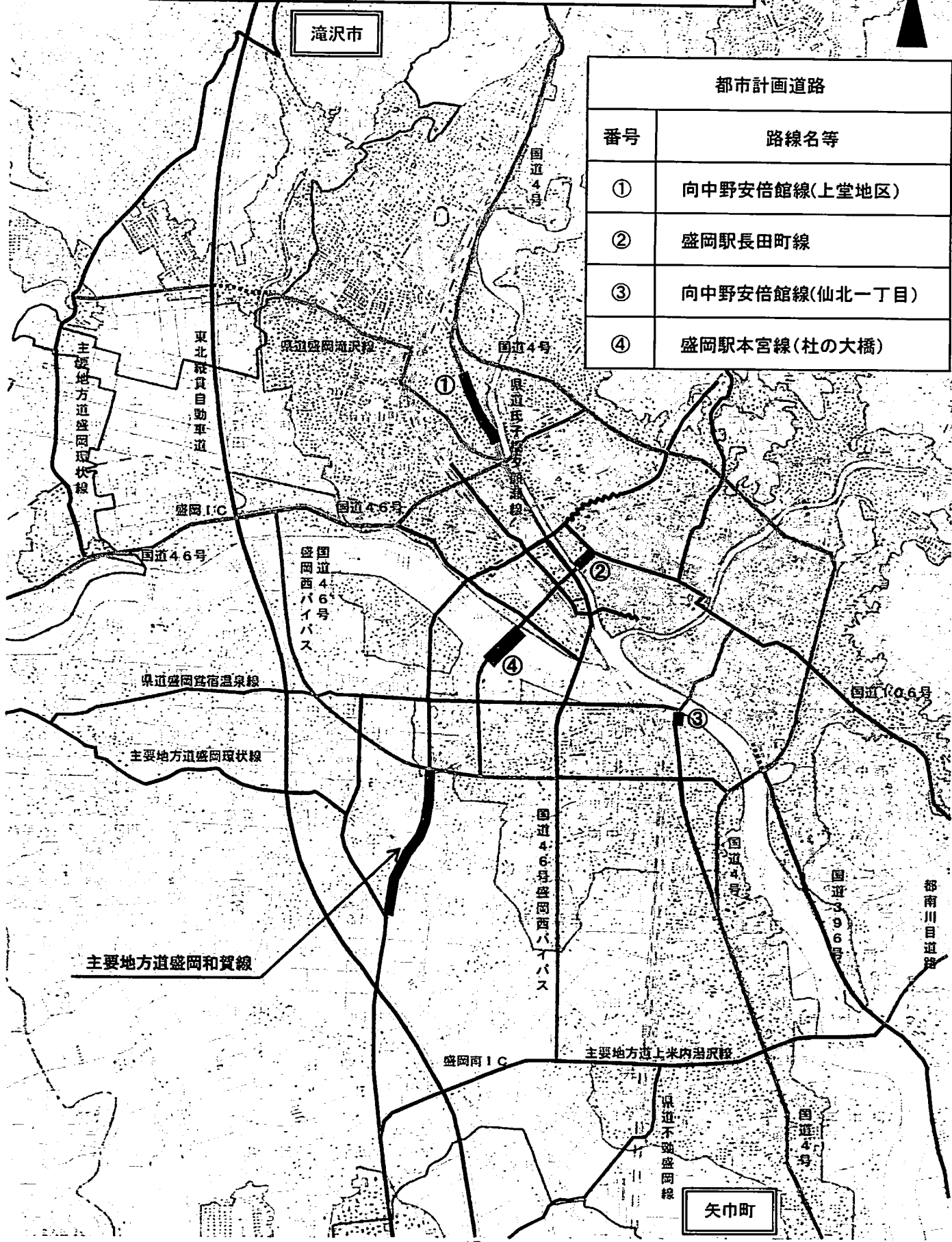
盛岡市内の県道整備促進要望箇所図③
 (一般県道 大更好摩線・好摩停車場線)



盛岡市内の県道整備促進要望箇所図④ (都市計画道路)



都市計画道路	
番号	路線名等
①	向中野安倍館線(上堂地区)
②	盛岡駅長田町線
③	向中野安倍館線(仙北一丁目)
④	盛岡駅本宮線(社の大橋)



岩手県管理河川改修事業の促進について

盛岡市内を流れる岩手県管理河川のうち、一級河川^{とくさがわ}木賊川では、平成 19 年 9 月の大雨により避難勧告が発令され、また、一級河川^{またかみがわ}北上川及び一級河川^{まつかわ}松川においては、平成 25 年 9 月に発生した台風により、床下・床上浸水をはじめ道路や農地への冠水、河川護岸の崩壊など甚大な被害が生じているなど、住民に大きな不安を与えております。

また、被害にあった玉山区においては、早期の災害復旧と抜本的な河川改修により市民の安全・財産の確保が求められております。

つきましては、住民の安全な暮らしを守るため、これら 3 河川の改修事業の促進について要望いたします。

都市基盤河川改修事業の推進について

盛岡市内を貫流する一級河川南川^{みなみかわ}は、沿川の宅地化が進み、毎年、降雨期には洪水による浸水被害が懸念され、流域住民に不安を与えている実情にあります。

また、盛岡南新都市土地区画整理事業の完工に伴い、河川改修の早期整備が強く要望されております。

つきましては、都市基盤河川改修事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

やながわ
築川ダム建設事業の促進について

築川ダム建設事業が着実に進展しておりますことは、岩手県御当局の御尽力によるものと深く感謝いたしております。

一級河川築川は、降雨期には増水による河岸決壊や浸水被害が懸念され、地域住民におきましては、洪水防御を目的とした築川ダム建設事業の早期完成を期待しております。

つきましては、築川ダム建設事業の促進について要望いたします。

急傾斜地崩壊対策事業の促進について

がけ崩れを含めた土砂災害から地域住民の生命と財産を守り、安全な生活環境を確保するため、急傾斜地崩壊対策事業が着実に実施されておりますことは、岩手県御当局の御配慮によるものと深く感謝いたしております。

しかしながら、平成23年3月に発生した東北地方太平洋沖地震やその後の余震により、土砂災害危険箇所の地盤が広範囲に緩み、大雨や地震による土砂災害の発生が懸念されております。

特に、「安倍館地区」^{あべたて}では、要望箇所に加え、隣接する箇所においてがけ崩れが発生するなど、予断を許さない状況となっております。

また、平成25年8月に発生した大雨・洪水により、^{つなぎ}繫地区の急傾斜地の一部斜面が崩落するなど、地域住民の安全確保が必要となっております。

つきましては、急傾斜地崩壊対策事業の「安倍館地区」、「山岸地区」^{やまがし}及び「繫地区」の新規事業採択、そして「下米内二丁目地区」^{しもよない}の促進について要望いたします。

盛岡市土地区画整理事業の推進について

土地区画整理事業は、盛岡市のまちづくりに大きな役割を果たしてきたものの、少子高齢化・人口減少社会の進展や土地価格の下落、事業費確保や保留地等の土地処分の困難、事業の長期化などにより生活環境の改善が進まない状況にあることから、事業計画の見直しが求められております。

このような状況を改善するため、平成 24 年度から、関係権利者との意見交換会を重ね、事業区域の縮小を含む大幅な見直しに取り組んでいます。

しかしながら、土地区画整理事業区域の縮小により事業費を削減しても多額の事業費が見込まれ、同時に、土地区画整理事業によらない手法で整備を図る区域の生活環境改善を早期に行う必要があります。

つきましては、盛岡市の土地区画整理事業の推進と土地区画整理事業によらない区域の生活環境改善推進について御配慮いただくとともに、国に働きかけていただきたく要望いたします。

	地区名	おおた 太田	どうみょう 道明	となんちゅうおうだいさん 都南中央第三
現計画	施行面積 (ha)	77.2	70.6	44.0
	事業期間	H5～H34 (清算H39)	H15～H27 (清算H32)	H12～H31 (清算H36)
	全体事業費 (百万円)	27,003	17,290	10,900
	今後の見通し	～H36まで (10年)	～H77まで (51年)	～H41まで (15年)
	残事業費 (百万円)	10,340	15,360	6,690
見直し後	施行面積 (ha)	77.2 (区画整理 77.2)	70.6 (区画整理 21.7) (区画整理外 48.9)	44.0 (区画整理 26.5) (区画整理外 17.5)
	今後の見通し	～H35まで (9年)	～H35まで (9年)	～H35まで (9年)
	残事業費 (百万円)	10,340 (区画整理 10,340)	6,930 (区画整理 3,170) (区画整理外 3,760)	4,620 (区画整理 3,930) (区画整理外 690)

見直しによる削減額（現計画の残事業費－見直し後の残事業費） 10,500 百万円

循環型社会形成推進交付金による浄化槽整備の 推進について

盛岡市では、公共用水域の水質保全及び生活環境の改善のため、公共下水道、農業集落排水及び浄化槽による汚水処理を推進しており、公共下水道及び農業集落排水の整備計画区域を除いた区域については、循環型社会形成推進交付金を活用し、浄化槽の整備を進めております。

しかしながら、浄化槽による早期の汚水処理の要望が増加しており、平成 26 年度は、年度当初において当初予定基数を大幅に上回る状況となっております。

つきましては、盛岡市浄化槽設置整備事業の一層の推進を図るため、浄化槽整備における循環型社会形成推進交付金の予算確保について国に働きかけていただきたく要望いたします。

平成 26 年度 国・県予算要望成果
(平成 26 年 5 月 15 日現在)

平成 26 年度国予算要望成果

注：件名欄に（国，県）とあるのは，国及び県の両方に要望した項目です。

No.	件 名	要 望 成 果			
1	社会資本整備総合交付金事業の推進について (国，県)	(単位：千円)			
		要望計画名	要望額	配分額	配分額 ／ 要望額
		北東北の交流拠点としての快適な都市基盤づくりと盛岡市民が安全で安心に通行できる道づくり	201,850	113,381	56.2%
		もりおか交通戦略の推進	482,100	478,300	99.2%
		賑わいのある市街地の基盤づくり	1,656,897	662,406	40.0%
		岩手飯岡駅につながる幹線道路を中心とした基盤づくり	330,000	253,201	76.7%
		盛岡市における健全な水環境・良好な水環境の創出	203,650	120,000	58.9%
		盛岡の新都市にふさわしいゆとりと うるおいのある魅力的なまちづくり	109,500	57,450	52.5%
		緑が文化になるまち‘盛岡’の創出と 保全	41,015	26,000	63.4%
		岩手県地域における住宅セーフティ ネットの構築と住環境の整備(地域住 宅計画)	555,344	347,050	62.5%
		北東北の交流拠点としての快適な都市基盤づくりと盛岡市民が安全で安心に通行できる道づくり(防災・安全)	509,350	459,927	90.3%
		岩手県内における道路施設の計画的な補修・保全	164,175	147,757	90.0%
		岩手県内における安心安全に通行できる通学路の整備	610,225	518,689	85.0%
		岩手県民計画「安全で安心な暮らしを支える社会資本の整備」等にかかるインフラの老朽化・防災対策等の推進(総合流域防災事業)	5,000	5,000	100.0%
		岩手県民計画「安全で安心な暮らしを支える社会資本の整備」等にかかるインフラの老朽化・防災対策等の推進(都市基盤河川改修事業)	95,000	90,000	94.7%
良好な生活環境と健全な下水道の創出(防災・安全)	342,400	258,270	75.4%		
盛岡市安心で安全な都市公園づくり(防災・安全)	122,477	98,000	80.0%		

No.	件名	要望成果			
1	社会資本整備総合交付金事業の推進について (国, 県)	岩手県安全で安心できる すまいづくり・まちづくり	39,992	39,992	100.0%
		合計	5,468,975	3,675,423	67.2%
2	一般国道 106 号 「都南川目道路」 の整備促進について (国, 県)	平成 26 年度事業概要 1 事業費 : 3,852,000 千円 2 事業内容 (1) 手代森地区 : トンネル工事, 用地買収, 改良工事 (2) 川目地区 : トンネル工事 3 事業進捗率 : 約 48%			
3	一般国道 106 号 「宮古盛岡横断 道路(復興支援道 路)」の整備促進 及び直轄指定区 間編入について (国, 県)	平成 26 年度事業概要 1 事業費 : 3,370,000 千円 2 事業内容 (1) 調査推進 : 道路・構造物設計, 用地調査 (2) 用地買収推進 : 区界・築川地区 18.3ha (3) 工事推進 : 橋梁工事(去石跨線橋 延長 207m) トンネル工事 (新区界トンネル延長 4,998m, 築川トンネル延長 1,582m) 改良工事(区界～築川地区 延長 1.4km)			
4	一般国道 46 号 「盛岡西パイパ ス」の 2 車線共用 区間の 4 車線化 整備促進及び主 要地方道上米内 湯沢線以南への 南進について (国, 県)	平成 26 年度事業概要 1 事業費 : 169,000 千円 2 事業内容 (1) 本宮～上厨川字前湯 : 橋梁詳細設計 支障移転補償 (2) 永井～飯岡新田地区 : 道路附属物工事 3 事業進捗率 : 約 72% 永井～飯岡新田地区 平成 25 年度供用開始			
5	一般国道 4 号「盛 岡北道路」の拡幅 整備の促進につ いて	平成 26 年度事業概要 1 事業費 : 1,221,000 千円 2 事業内容 (1) 調査推進 : 道路設計(厨川～巢子地区 延長 3.6 km) (2) 用地買収推進 : 巢子地区 0.1ha, 支障移転補償 (3) 工事推進 : 橋梁工事(巢子橋上部工 延長 13m) 改良工事(厨川～巢子地区 延長 3.6 km) 電線共同溝(巢子地区)			
6	一般国道 4 号「渋 民パイパス」の全 線整備促進につ いて	平成 26 年度事業概要 1 事業費 : 100,000 千円 2 事業内容 工事推進 : 改良工事(鶺鴒～馬場地区 延長 3.1 km)			

No.	件名	要望成果				
7	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について (国, 県)	(単位: 千円)				
		区分	要望内容			要望成果
			路線名	工種	要望額	
		継続	岩手飯岡駅南公園線	道路改築	247,000	258,704
		"	岩手公園開運橋線	交通安全	50,000	50,000
		"	三本柳線	"	20,000	20,000
		"	東中野門線	"	49,000	31,000
"	南大橋明治橋線	"	80,000	80,000		
"	柵沢橋線	"	250,000	226,177		
		計	696,000	665,881		
8	都市局所管盛岡市街路事業の推進について (国, 県)	(単位: 千円)				
		区分	要望内容			要望成果
			路線名	工種	要望額	
		継続	梨木町上米内線	道路改築	350,000	427,455
		"	盛岡駅南大橋線	"	112,000	100,000
"	明治橋大沢川原線	"	400,000	333,000		
		計	862,000	860,455		
9	盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業の促進について	河道内樹木群の「適切な管理」として、平成25年度は都南大橋下流において中川の撤去を実施。雫石川左岸、北上川左岸(神子田町地先)において樹木伐採を実施。平成26年度は、雫石川(杜の大橋上下流)において河道掘削及び樹木伐採を実施予定。				
10	岩手県管理河川改修事業の促進について (国, 県)	岩手県管理河川改修事業			(単位: 千円)	
		河川名	要望成果	事業費		
		一級河川「木賊川」	用地買収 一式 第二遊水地工事 一式	100,000		
		一級河川「北上川」	災害復旧 5箇所(H25からの繰越) 施工延長 326.5m	116,354		
		一級河川「松川」	災害復旧 9箇所(H25からの繰越) 施工延長 2,106.1m	635,409		
		合計	851,763			
11	都市基盤河川改修事業の推進について (国, 県)	都市基盤河川改修事業費(南川:盛岡市実施分) 270,000千円 (内訳) 函渠工(延長33m) 149,000千円 上層護岸工(延長300m) 82,000千円 J R横断設計 32,000千円 補償金 1,000千円 測量等一式 6,000千円				

No.	件名	要望成果																		
11	都市基盤河川改修事業の推進について (国, 県)	総合流域防災事業費 (南川: 岩手県実施分) (参考) 12,000 千円 (内訳) 用地測量業務一式 2,000 千円 用地補償費一式 10,000 千円																		
12	一級河川北上川水系築川ダム建設事業の促進について (国, 県)	築川ダム建設事業費 1,232,500 千円 道路改築事業 60,000 千円 合計 1,292,500 千円 (内訳) 付替道路 : 県道盛岡大迫東和線 (橋梁, 改良, 舗装) 一式 機能補償林道 (改良) 一式 ダム : ダム本体工事 一式																		
13	急傾斜地崩壊対策事業の促進について (国, 県)	急傾斜地崩壊対策事業 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">要望内容</th> <th style="width: 50%;">要望成果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>「下米内二丁目地区」事業促進</td> <td>交渉継続 (0 千円) (交渉完了の場合は, 用地調査・補償)</td> </tr> <tr> <td>「安倍館地区」新規事業採択</td> <td>未採択</td> </tr> <tr> <td>「山岸地区」新規事業採択</td> <td>未採択</td> </tr> <tr> <td>「繁地区」新規事業採択</td> <td>未採択 〔被災した落石防止柵の災害復旧, 測量調査設計〕</td> </tr> </tbody> </table>	要望内容	要望成果	「下米内二丁目地区」事業促進	交渉継続 (0 千円) (交渉完了の場合は, 用地調査・補償)	「安倍館地区」新規事業採択	未採択	「山岸地区」新規事業採択	未採択	「繁地区」新規事業採択	未採択 〔被災した落石防止柵の災害復旧, 測量調査設計〕								
要望内容	要望成果																			
「下米内二丁目地区」事業促進	交渉継続 (0 千円) (交渉完了の場合は, 用地調査・補償)																			
「安倍館地区」新規事業採択	未採択																			
「山岸地区」新規事業採択	未採択																			
「繁地区」新規事業採択	未採択 〔被災した落石防止柵の災害復旧, 測量調査設計〕																			
14	盛岡市土地区画整理事業の推進について (国, 県)	盛岡市土地区画整理事業 (単位: 千円) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">要望計画名</th> <th style="width: 12.5%;">要望額</th> <th style="width: 12.5%;">配分額</th> <th style="width: 12.5%;">配分額 / 要望額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>賑わいのある市街地の基盤づくり</td> <td>1,656,897</td> <td>662,406</td> <td>40.0%</td> </tr> <tr> <td>岩手飯岡駅につながる幹線道路を中心とした基盤づくり</td> <td>330,000</td> <td>253,201</td> <td>76.7%</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td>1,986,897</td> <td>915,607</td> <td>46.1%</td> </tr> </tbody> </table>	要望計画名	要望額	配分額	配分額 / 要望額	賑わいのある市街地の基盤づくり	1,656,897	662,406	40.0%	岩手飯岡駅につながる幹線道路を中心とした基盤づくり	330,000	253,201	76.7%	合 計	1,986,897	915,607	46.1%		
要望計画名	要望額	配分額	配分額 / 要望額																	
賑わいのある市街地の基盤づくり	1,656,897	662,406	40.0%																	
岩手飯岡駅につながる幹線道路を中心とした基盤づくり	330,000	253,201	76.7%																	
合 計	1,986,897	915,607	46.1%																	
15	盛岡地区かわまちづくり事業の促進について	盛岡地区かわまちづくり懇談会開催予定 盛岡地区かわまち勉強会開催予定 環境整備事業 (護岸補修・修景, 遊歩道整備等) 予定 143,000 千円																		
16	盛岡市公共下水道事業の推進について	盛岡市公共下水道事業費 (単位: 千円) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 33%;">内 訳</th> <th style="width: 33%;">要望額</th> <th style="width: 33%;">暫定内示額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>未普及解消事業費</td> <td>407,300</td> <td>240,000</td> </tr> <tr> <td>浸水対策事業費</td> <td>303,400</td> <td>196,940</td> </tr> <tr> <td>水質保全事業費</td> <td>9,700</td> <td>84,000</td> </tr> <tr> <td>地震対策事業費</td> <td>371,700</td> <td>235,600</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">合 計</td> <td>1,092,100</td> <td>756,540</td> </tr> </tbody> </table>	内 訳	要望額	暫定内示額	未普及解消事業費	407,300	240,000	浸水対策事業費	303,400	196,940	水質保全事業費	9,700	84,000	地震対策事業費	371,700	235,600	合 計	1,092,100	756,540
内 訳	要望額	暫定内示額																		
未普及解消事業費	407,300	240,000																		
浸水対策事業費	303,400	196,940																		
水質保全事業費	9,700	84,000																		
地震対策事業費	371,700	235,600																		
合 計	1,092,100	756,540																		

No.	件名	要望成果		
17	国指定史跡志波城跡保存整備事業及び国指定史跡盛岡城跡保存整備事業の推進について	1 史跡盛岡城跡保存整備事業		(単位：千円)
		要望内容		要望成果
		項目	要望額	
		石垣変位調査・石垣基礎調査	2,000	1,760
		石垣測量図化等	6,416	6,416
		遺構確認調査等	2,904	1,998
		整備委員会等	324	324
		計	11,644 (補助額 5,822)	10,498 (補助額 5,249)
		2 史跡志波城跡用地取得事業及び保存整備事業		(単位：千円)
		要望内容		要望成果
		項目	要望額	
		史跡整備	62,476 (補助額 31,171)	50,022 (補助額 24,944)
用地取得	14,265 (補助額 11,367)	14,265 (補助額 11,367)		
計	76,741 (補助額 42,538)	64,287 (補助額 36,311)		

平成 26 年度県予算要望成果

(県のみ要望した項目 2 件)

No.	件 名	要望成果																																															
1	「旧ポニースクール岩手」施設の存続について	平成 25 年 2 月 19 日の 3 市町村長 (盛岡市・矢巾町・滝沢村 (当時)) による知事への要望に加え, 平成 25 年 8 月の本市統一要望 (同月滝沢村 (当時), 9 月には矢巾町においても要望) を踏まえ, 県においても当初の廃止方針から存続も含めた検討が行われ, その結果, 平成 26 年 2 月に県から存続方針が示され, 正式に存続が決定した。																																															
2	盛岡市内の県道の整備促進について	(単位: 千円)																																															
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="width: 5%;">区分</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">要 望 内 容</th> <th rowspan="2" style="width: 10%;">要望成果</th> </tr> <tr> <th style="width: 20%;">路 線 名</th> <th style="width: 15%;">地区名</th> <th style="width: 10%;">工 種</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">継続</td> <td>一般県道 大ヶ生徳田線</td> <td>徳田橋</td> <td>橋梁架替</td> <td style="text-align: center;">28,000</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">"</td> <td>主要地方道 盛岡和賀線</td> <td>下飯岡地区</td> <td>道路改築</td> <td style="text-align: center;">115,000</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">"</td> <td>一般県道渋民川又線・ 主要地方道</td> <td>門前寺, 鷹高, 川又地区</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">"</td> <td>一般県道大更好摩線・ 好摩停車場線</td> <td>好摩地区</td> <td>交通安全</td> <td style="text-align: center;">26,000</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">"</td> <td rowspan="2">都市計画道路 向中野安倍館線</td> <td>仙北地区</td> <td>道路改築</td> <td style="text-align: center;">70,000</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">"</td> <td>上堂地区</td> <td style="text-align: center;">-</td> <td style="text-align: center;">-</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">"</td> <td>都市計画道路 盛岡駅長田町線</td> <td>長田町地区</td> <td>道路改築</td> <td style="text-align: center;">150,000</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">"</td> <td>都市計画道路 盛岡駅本宮線</td> <td>杜の大橋</td> <td>道路改築 橋梁</td> <td style="text-align: center;">※615,000</td> </tr> </tbody> </table>	区分	要 望 内 容			要望成果	路 線 名	地区名	工 種	継続	一般県道 大ヶ生徳田線	徳田橋	橋梁架替	28,000	"	主要地方道 盛岡和賀線	下飯岡地区	道路改築	115,000	"	一般県道渋民川又線・ 主要地方道	門前寺, 鷹高, 川又地区	-	-	"	一般県道大更好摩線・ 好摩停車場線	好摩地区	交通安全	26,000	"	都市計画道路 向中野安倍館線	仙北地区	道路改築	70,000	"	上堂地区	-	-	"	都市計画道路 盛岡駅長田町線	長田町地区	道路改築	150,000	"	都市計画道路 盛岡駅本宮線	杜の大橋	道路改築 橋梁	※615,000
区分	要 望 内 容			要望成果																																													
	路 線 名	地区名	工 種																																														
継続	一般県道 大ヶ生徳田線	徳田橋	橋梁架替	28,000																																													
"	主要地方道 盛岡和賀線	下飯岡地区	道路改築	115,000																																													
"	一般県道渋民川又線・ 主要地方道	門前寺, 鷹高, 川又地区	-	-																																													
"	一般県道大更好摩線・ 好摩停車場線	好摩地区	交通安全	26,000																																													
"	都市計画道路 向中野安倍館線	仙北地区	道路改築	70,000																																													
"		上堂地区	-	-																																													
"	都市計画道路 盛岡駅長田町線	長田町地区	道路改築	150,000																																													
"	都市計画道路 盛岡駅本宮線	杜の大橋	道路改築 橋梁	※615,000																																													
		※ 県の当初予算額であり, 国の交付金内示額とは異なる。																																															